

柔道競技会



湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA 輝く国スポ

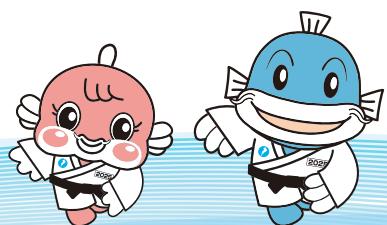
会期 令和7年10月5日(日)~7日(火)

会場 湖北THGツインアリーナ

主催: 公益財団法人日本スポーツ協会

文部科学省/滋賀県

公益財団法人全日本柔道連盟/長浜市



国民スポーツ大会



国民スポーツ大会(国スポ)は、広く国民の間にスポーツを普及し国民の体力向上を図るとともに、地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与することを目的として、毎年開催される国内最大の総合スポーツ大会です。都道府県対抗で行われる正式競技・特別競技・公開競技のほか、年齢・性別・障害のあるなしを問わず、誰もが参加することができるデモンストレーションスポーツが実施されます。

第79回国民スポーツ大会

大会愛称

わたSHIGA輝く国スポ

選手、ボランティアをはじめ、滋賀県で開催するこの大会に関わるすべての人が、様々な場面で主役として光り輝き、夢や感動、連帯感を共有できる大会を目指します。

大会スローガン

湖国の感動 未来へつなぐ

「琵琶湖」を擁する湖国滋賀で生まれた感動が、この大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれるようにとの願いが込められています。

大会マスコットキャラクター

琵琶湖に生息する固有種「ビワコオオナマズ」をモチーフにしたキャラクターです。



■ キャッフィー

どんぐさいわりにチャレンジ精神が旺盛で何事にも一生懸命。子ども好きで人を楽しませることが大好きです。



■ チャッフィー

「キャッフィー」の幼なじみで、昔から仲の良い友達です。泳ぐことは得意ですが、陸のスポーツは少し苦手で「キャッフィー」に教えてもらっています。

「キャッフィー」と「チャッフィー」を合わせて「キャッチ」。人の心をキャッチする、という意味が込められています。

目 次

あいさつ

大会会長	遠藤 利明	2
文部科学大臣	あべ 俊子	3
公益財団法人 全日本柔道連盟会長	中村 真一	4
歓迎のことば		
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会会長 滋賀県知事	三日月 大造	5
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ長浜市実行委員会会長 長浜市長	浅見 宣義	6
滋賀県柔道連盟会長	河本 英典	7
国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程		8
国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程		9
大会役員		10
競技会役員		14
競技役員		16
競技補助員、競技会係員、ボランティア		18
柔道競技実施要項		19
競技日程		25
組合せ表		27
表彰式次第		30
「投の形」「柔の形」		31
IJF 技名称一覧		33
都道府県別参加数一覧		34
選手・監督名簿(女子)		35
(成年男子)		41
(少年男子)		44
柔道競技成績採点方法		47
男女総合(天皇杯得点)成績一覧表		48
女子総合(皇后杯得点)成績一覧表		49
過去成績一覧表		50
会場図		73
広告・お知らせ		75

湖国の感動 未来へつなぐ



わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会





あ い さ つ

公益財団法人日本スポーツ協会

会長 遠藤 利明

約 400 万年の歴史を持つ日本最大で最古の湖である琵琶湖を中心に雄大な風景が広がり、古くから日本の文化や経済の先進地として栄えたここ滋賀県において、第 79 回国民スポーツ大会が開催されますことは、誠に喜ばしい限りです。

大会愛称である「わた SHIGA 輝く国スポ」のとおり、大会に関わる全ての方々が主役となり、光り輝くことができる大会となることを願っております。

スポーツは、目標に向かっての努力と達成感、そして観戦する人をワクワクさせ、楽しく、心を動かすものであるからこそ、人々を、社会を元気にする力を持ちます。

本年 6 月、14 年ぶりに改正されたスポーツ基本法では、スポーツを「する」「みる」「ささえる」に加え、「集まる」「つながる」として明示されています。

厳しい予選を勝ち抜き、郷土の代表として集まったアスリートの皆様には、フェアプレーを通じて友情を深め、つながり、スポーツが楽しいものであることを体現いただき、開催地の皆様とも交流を深め、全国にスポーツの力と滋賀県の魅力を発信する伝道者になっていただければ幸いです。

さて、昭和 21(1946)年にスタートした「国民体育大会」は、昨年から「国民スポーツ大会」へ名称を変えて新たなスタートを切るなど、大きな変革期にあります。

日本スポーツ協会では、本年 3 月、「今後の国民スポーツ大会の在り方を考える有識者会議」から示された「提言」に基づき、国民の皆様がこれまで以上にワクワクし持続可能な魅力ある大会となるよう、様々な改革に取組んでいくこととしています。

結びに、本大会の開催にあたり、長年諸準備にご尽力いただきました、地元滋賀県をはじめ関係の皆様方のご支援、ご協力に対し心から深く感謝申し上げます。

あいさつ



文部科学大臣

あべ 俊子

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、ここ滋賀県において第79回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」が盛大に開催されますことを、誠に喜ばしく存じます。

滋賀県は、日本最大の湖である「琵琶湖」、四季折々の表情を見せる「伊吹山」等、美しく彩りある豊かな自然の魅力にあふれ、世界文化遺産である「比叡山延暦寺」や国宝「彦根城」等、歴史と文化が息づく県です。

昭和56年のびわこ国体以来44年ぶりの滋賀県での開催となり、「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに、県全域を舞台に熱戦が繰り広げられます。

また、本大会は、様々な場面で環境に配慮した取組を行い、スポーツの力を活用し、持続可能な社会づくりに貢献していくすばらしい大会となっています。「わた SHIGA 輝く国スポ」が、国民に夢と感動、連帯感を共有できる大会、また、開催地である滋賀県の活性化に資する大会となりますことを心から願っております。

郷土の代表として参加される選手の皆さん、これまで積み重ねてこられた練習の成果を思う存分発揮され、我が国の国際競技力の向上が図られるとともに、この機会に全国の仲間や滋賀県民の皆さんとの交流の輪を広げられ、思い出に残る大会となりますことを期待しております。

昨年度は、パリオリンピック・パラリンピック競技大会が、今年度は東京2025世界陸上競技選手権大会、第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025、ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、国民のスポーツへの関心はますます高まっているところです。

文部科学省としましても、アスリートや子供たちの活動の機会を確保し、スポーツの持つ力やすばらしさが社会の活力につながるよう関係の皆様と一丸となって取組を進めてまいります。

結びに、「わた SHIGA 輝く国スポ」の開催に当たり御尽力いただいた地元滋賀県、会場となる各市町をはじめとする関係の皆様の御支援、御協力に対し、心から敬意と感謝の意を表しまして、御挨拶といたします。

令和7年7月31日

ご挨拶



公益財団法人全日本柔道連盟

会長 中村 真一

第79回国民スポーツ大会柔道競技会が、「湖国の感動 未来へつなぐ」のスローガンのもと、湖北THGツインアリーナにおいて開催されることを誠に喜ばしく思います。

本競技会の開催は、全国各地における柔道の普及とともに世代、性別を問わず競技力が向上することを目的としております。本連盟といたしましても柔道の普及および競技力向上に寄与する施策の推進を行ってまいります。

今年の6月に開催されたブダペスト世界選手権大会では、日本柔道が個人戦で金メダル6個、銀メダル4個、銅メダル4個を獲得しました。本国スポに出場する選手の皆さんには、世界の舞台を目指し、鍛錬を重ねていただきたいと思います。

さて、本連盟では、現代社会における柔道の役割と価値を再定義すべく、長期育成指針を策定しました。「みんなの柔道」というスローガンのもと、多様性を認め合い、性別、年齢の違いや障がいの有無にかかわらず、全ての人々が個人の成長を感じ、助け合う。このような自他共栄の精神が広がっていくよう、活動を続けてまいります。柔道競技者の皆さんには柔道の「競技性」に加え、「人生の道」としての価値に焦点をあて、個人の成長、社会への貢献を目指して下さい。道府県の代表選手としての自覚を持ち、一本を取る柔道を目指して、正々堂々と戦っていただきたいと思います。

最後に、本競技会の開催に多大なるご尽力いただいた滋賀県、長浜市、そして滋賀県柔道連盟をはじめとする関係の皆様に対し、厚く御礼申し上げます。



歓迎のことば

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会会長

滋賀県知事 三日月 大造

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、全国から選手・役員の皆様をはじめ多くの方々をお迎えし、ここ滋賀県において「わた SHIGA 輝く国スポ」を開催できることは、この上ない喜びであり、県民を代表して心から歓迎申し上げます。

また、本大会の開催にあたり多大な御支援と御協力を賜りました関係者の皆様に心から感謝を申し上げます。

本大会は、「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに掲げ、年齢、性別、障害のあるなしを問わず、すべての人が様々な場面で主役として光り輝くとともに、大会を通じて湖国滋賀で生まれた夢や感動、連帯感が、大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれることを目指しています。

大会における共生社会の実現に向けた取組や環境配慮の実践、さらには心のこもったおもてなしなど、長年培ってきた滋賀ならではの視点により、みんなが輝く大会にしてまいりたいと考えております。

本県は、我が国最大の湖である琵琶湖をはじめとする豊かな自然環境や、古くから交通の要衝として栄えてきた歴史を有するとともに、先人が人と人、人と自然のつながりの中で育んできた文化が今も脈々と息づいています。是非、滋賀のリズムに触れていただき、心のリズムを整え、本県での滞在を楽しんでください。

選手の皆様方におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮されるとともに、地域をこえた交流に触れ、本大会を思い出に残る素晴らしい大会にしていただきたいと存じます。

結びに、本大会に関わる皆様の御健勝と御多幸を心から祈念申し上げ、歓迎のことばといたします。

歓迎のことば



わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ
長浜市実行委員会会長
長浜市長 浅見 宣義

第79回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」柔道競技会が、全国各地から選手・監督をはじめ、多くの皆様をお迎えし、長浜市で盛大に開催できることは誠に光栄であり、市民を代表して心から歓迎いたします。

滋賀県での開催は、昭和56年の「びわこ国体」以来44年ぶり2度目の開催であり、長浜市では、柔道競技をはじめとする国スポ正式競技5競技、公開競技1競技、デモンストレーションスポーツ1競技、障スポ正式競技1競技を開催いたします。本大会の開催に際し、大会期間中、本市に訪れるすべての方々を心のこもったおもてなしでお迎えできますよう、市民一丸となって準備を進めてまいりました。

出場される選手の皆様におかれましては、郷土の代表として、日ごろの練習の成果を遺憾なく発揮され、すばらしい成績を認められますとともに、参加選手や地域の方々との交流、親睦の輪を広げていただき、本大会が皆様にとって思い出に残る大会となりますことをお祈り申し上げます。

さて、本市は豊臣秀吉公の出世の地として縁が深く、織田信長公のもとで戦った「姉川合戦場」や「小谷城跡」、初の城主となった「長浜城」、天下人を決定付けた「賤ヶ岳古戦場」などがあり、戦って日本一を決めるに相応しい歴史ある地域です。また、400年以上続く伝統行事「長浜曳山祭」、雄大なびわ湖に浮かぶ神の島「竹生島」、現存する最古の駅舎「旧長浜駅舎」など、時代を超えて多くの文化遺産を持つ県内有数の観光都市でもあります。長浜駅直近の観光エリア「黒壁スクエア」は、城下町の面影があるレトロな街並み散策を楽しめる人気のスポットです。皆様には、時間の許す限り長浜市の魅力も存分に感じていただき、再び本市にお越しいただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にご尽力を賜りました関係者の皆様に心から感謝を申しあげますとともに、本大会のご成功と選手の皆様のご健闘・ご活躍を祈念いたしまして、歓迎のことばといたします。

歓迎のことば



滋賀県柔道連盟

会長 河本英典

このたび、「第 79 回国民スポーツ大会 柔道競技会」をここ滋賀県で開催できますことは、私ども滋賀県柔道連盟にとりましても誠に光栄であり、全国よりお越しいただいた選手・役員の皆様を心より歓迎申し上げます。

本大会は、「わた SHIGA 輝く国スポ」の大会スローガンのもと、多様な個性と力が集い、互いを尊重し合いながら高みを目指す舞台であります。私たちは、「精力善用」「自他共栄」の柔道の精神を礎に、全国から集う皆様を万全の態勢でお迎えすべく、準備を進めてまいりました。

この琵琶湖のほとり、自然豊かで歴史薫る滋賀の地において、選手の皆様がこれまでの努力の成果を存分に発揮されることを期待するとともに、本大会が柔道のさらなる魅力と可能性を広く伝える契機となることを確信しております。

最後に、本大会の開催にあたりご尽力いただきました関係各位に深く感謝申し上げますとともに、「第 79 回国民スポーツ大会 柔道競技会」が、皆様の心に深く残る感動の大会となりますよう祈念し、歓迎のことばといたします。



天皇杯

皇后杯

国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程

第1条 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、天皇杯は、男女総合成績第1位の都道府県、皇后杯は、女子総合成績第1位の都道府県に授与する。
2 第1位が2都道府県以上の場合、当該都道府県で共有する。

第2条 天皇杯及び皇后杯は、総合閉会式に授与し、次回の総合開会式において返還する。

第3条 天皇杯又は皇后杯を授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。
(1) 信託会社又は確実な金庫に保管する。
(2) 破損、紛失等の場合は、当該都道府県の責任とする。
(3) 公益財団法人日本スポーツ協会が優勝都道府県名刻印のため又はその他必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

第4条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附 則 本規程は、昭和41年4月1日制定
昭和45年1月22日一部改定
昭和48年7月10日一部改定
昭和54年5月9日一部改定
平成17年6月16日一部改定
平成22年3月17日一部改定

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成23年4月1日）から施行する。

平成30年4月1日一部改定
令和6年1月1日一部改定



大会会長トロフィー

国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程

第1条 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、国民スポーツ大会会長トロフィー(以下「大会会長トロフィー」という。)は、正式競技別男女総合成績第1位の都道府県に授与する。

2 第1位が2都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第2条 大会会長トロフィーは、競技会表彰式に授与し、次回競技会において返還する。

第3条 大会会長トロフィーを授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

- (1) 責任をもって保管する。
- (2) 破損、紛失等の場合は当該都道府県の責任とする。
- (3) 優勝の刻印を次回大会までに行なうものとする。ただし、第1条第2項の場合は、当該都道府県で協議して決めるものとする。
- (4) 公益財団法人日本スポーツ協会が必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

第4条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附 則 本規程は、昭和41年4月1日制定
昭和45年1月22日一部改定
昭和48年7月10日一部改定
昭和54年5月9日一部改定
平成17年6月16日一部改定

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日(平成23年4月1日)から施行する。

平成30年4月1日一部改定
令和6年1月1日一部改定

大会役員

2025年7月31日現在
(順不同・敬称略)

名誉会長	あべ俊子	田中不二夫	三宮恵利子	森岡裕策
会長	遠藤利明	三日月大造	河本英典	
副会長	益子直美	森喜朗	橋本聖子	安西孝之
	室伏広治	越川均	坂元要	勝田隆
顧問	伊藤雅俊	村松さやか	湯川和之	植田実
	岡崎助一	鹿島丈博	吉岡成子	石井砂織
	室伏由佳	飯塚悟	久保正美	浦美奈子
	櫻井由香	中嶋実	小寺洋	桐木陽子
	笠師久美子	池田めぐみ	工藤保子	久保直生
	木平芳定	藤原誠	室城信之	金子日出澄
	旗生康之	森晃	土橋登志久	石丸元国
	藤田裕司	井崎洋志	鬼頭有紀子	長谷川洋子
	貝瀬智洋	斎木尚子	多賀恒雄	安藤淳
	多氣洋平	湧永寛仁	上原絵美	佐藤健司
	吉田長寿	山口宏	南和文	宮永美寿津
	上治丈太郎	中里壮也	岡本友章	大野淳
	馬場美香	田村恒彦	蒔田実	山崎勝洋
	千田健一	山口徹正	田中伸周	村田利衛
	加藤出	市野保己	丸石博	中村ゆり子
	浅見敬子	谷田部和彦	木村博美	井上弘
	建部彰弘	近藤重和	池谷正成	大澤明美
	齋藤良太郎	小野賢二	園山和夫	中山俊行
	今川啓一	知念かおる	出口弘之	田邊哲人
	古城資久	前川恵	上杉晃央	布村幸彦
	田中徹	生島典明	大沢陽子	谷藤節雄
	城門政文	千葉玲佳	奥山雅信	酒井祐一
	茂野直久	北條俊明	田子昌之	新井彰
	熊谷幸一	塩見清仁	田名部高雄	井出仁
	藤田知巳	中村宏平	松本智広	森山喜博
	山崎成夫	福永秀樹	高橋繁浩	山本健次
	今西博一	猪飼敏之	山本誠三	松本恭幸
	南部則雄	奥田晃	横尾英治	小西慎太郎
	増田和伯			
	船田一彦			



近藤一幸	堂本ひさ美	河村祐一	渡邊浩三
田中稔	馬越祐希	青木章泰	城戸英敏
藤本武	小柳勝彦	辛木秀子	宮成康蔵
藤本格	岩元幸成	平良朝治	藤原正樹
大河原嘉朗	川上隆弘	佐藤廣子	奈良隆
小菅司	宇津木妙子	菊幸一	小林久美
寺澤正孝	山口純子	武部新	野中厚
金城泰邦	赤松健	増子宏	矢野和彥
茂里毅	浅野敦行	有村治子	上野賢一郎
大岡敏孝	嘉田由紀子	北野裕子	小寺裕雄
こやり隆史	斎藤アレックス	武村展英	宮本和宏
目片信悟	村井泰彦	北村嘉英	小椋正清
伊藤定勉	草野聖地	杉浦和人	永浜明子
有森裕子	鈴木大地	宮本恒靖	深澤祐二
坂田東一	三須和泰	仲間達也	川合俊一
藤田直志	三屋裕子	富山英明	馬場益弘
砂岡良治	金丸恭文	安道光二	河田正也
豊田章男	千玄室	中村真一	牧島かれん
村井満	永谷喜一郎	真砂威	土田雅人
町田幸男	大野正次	世耕弘成	笛川善弘
番匠幸一郎	久保素子	丹羽秀樹	岩城光英
寶馨	荒川裕生	小谷知也	達増拓也
鶴田有司	吉村美栄子	北村清士	大井川和彦
福田富一	遠藤祐司	大野元裕	熊谷俊人
山本博	岡田伸浩	花角英世	新田八朗
馳浩	杉本達治	高野剛	阿部守一
田口義隆	中谷多加二	大村秀章	伊藤歳也
西脇隆俊	高橋知史	斎藤元彦	池田誠也
宮崎泉	林昭男	丸山達也	越宗孝昌
苅田知英	村岡嗣政	後藤田正純	横田實
大塚岩男	服部誠太郎	山口祥義	大石賢吾
甲斐隆博	麻生益直	日隈俊郎	塙田康一
玉城デニー			

参 与

糸井 圭子	大杉 住子	赤井 康彦	有村 國俊
井狩 辰也	今江 政彦	岩崎 和也	小河 文人
小川 泰江	奥村 芳正	海東 英和	加藤 誠一
河井 昭成	川島 隆二	河村 浩史	桐田 真人
九里 学	桑野 仁	駒井 千代	佐口 佳恵
重田 剛	柴田 栄一	柴田 清行	清水 鉄次
清水 ひとみ	白井 幸則	周防 清二	菅沼 利紀
田中 英樹	田中 誠	田中 松太郎	谷 成隆
谷口 典隆	富波 義明	中川 雅史	中沢 啓子
中山 和行	野田 武宏	節木 三千代	本田 秀樹
村上 元庸	木沢 成人	森重 重則	東 勝
岸本 織江	土井 真一	窪田 知子	野村 早苗
塚本 晃弘	森 和之	園田 三恵	松田 千春
東郷 寛彦	中村 守	中村 達也	山田 忠利
奥山 光一	岡田 晓人	中田 佳恵	伊吹 信人
白井 稔	藤原 久美子	正木 隆義	保田 誠
小林 雅史	池内 久晃	原 陽一	北川 純二
佐藤 健司	田島 一成	浅見 宣義	小西 理貴
橋川 渉	森中 高史	竹村 健	岩永 裕也
櫻本 直樹	松浦 加代子	今城 克啓	角田 純二
堀江 和博	西田 秀治	有村 国知	寺本 清司
久保 久良	藤田 善久	甲津 和寿	野村 弘昌
高橋 祥二郎	市田 良夫	藤堂 寛	武田 英明
熊倉 正志	涌井 努	岸 智昭	山本 順
山本 博一	寺村 義伸	金澤 博文	上西 保
杉原 真也	竹林 幸祥	山田 貴司	田畠 太郎
一圓 泰成	石井 太	川戸 良幸	市川 忠穂
高橋 健太郎	草野 とし子	三木 恒治	太田 千恵子
上村 照代	富長 弘宣	佐野 智哉	
赤井 弘和	大西 孝雄	崎山 美智子	

委 員 長

山本 浩	田中 秀和	辻 睦弘	
岩田 史昭	稻垣 公雄	笠野 英弘	加藤 光国
松永 敬子	田崎 博道	松田 基子	三ヶ田 礼一
菅原 哲朗	吉田 崇	出崎 和夫	宇野 武
山澤 文裕	佐橋 誠	田内 慎也	山下 栄次
熊谷 利彦	加藤 弘和	小澤 大樹	佐野 博之
江橋 千晴	安井 和治	西島 義典	
青木 克憲			



委 員	平野 了	高橋 聖一	吉村 政弘	若月 等
	松本 康夫	福士 幸洋	栗原 崇	細野 光史
	渡邊 圭太郎	佐久間 裕司	品田 奥義	濱野 勉
	寺澤 淳	黒川 重男	舟喜 信生	高野 修
	中梶 秀則	安藤 正美	加藤 憲二	宮川 良輔
	鈴木 章広	川口 巍	和田 潔	岡泉 茂
	田口 大祐	平井 宏治	岸川 剛之	西原 斗司男
	菅原 正幸	高橋 昇	長南 哲生	衛藤 敬輔
	渡辺 久雄	三井 千壽	鈴木 信吾	山中 博史
	井本 直	関根 明子	中山 二三男	越前 浩司
	吉田 由美子	杉本 好二	東野 真理子	川口 雅三
	金子 和裕	野口 友里	品治 恵子	富澤 佑也
	政岡 航大	坊 百花	小河原 百映	田口 雅紀
	寺垣 佑介	田中 遥大	宇高 章広	近藤 潤
	南野 芳広	池本 佳子	横江 弘昭	沼波 輝
	門 久仁裕	清水 直子	高井 和紀	見田 茂紀
	加藤 雄樹	鈴木 敦	瀬谷 尚男	大貫 大輔
	太田 真美	高野 正規	岩埜 直史	深谷 祐紀
	金田 貴人	新保 暢	戒田 由香里	児玉 晶香
	村松 達也	井澤 克行	林 剛史	稻葉 晴伸
	杉浦 美紀	藤田 隆司	曾我 学	木原 哲也
	高橋 健二	吉村 宗浩	中嶋 純也	前田 康博
	松本 守正	松本 綾子	田口 新也	河口 英史
	久次米 和成	高田 孝行	辻岡 英幸	前田 義朗
	笠井 康行	尾鷲 一成	松山 度良	濱本 昌宏
	吉野 賢一郎	横山 美和	山元 尚史	宮城 直人
	高野 瑞洋	遠藤 信哉	千葉 雅也	菅間 裕晃
	須藤 勇司	角田 真司	柄澤 宏之	竹内 延和
	東瀬 義人	酒井 雅洋	碓井 稔	武田 知巳
	井上 哲	今後 元彦	沼田 守弘	田部 長右衛門
	竹内 俊勝	松井 守	吉岡 直彦	刈谷 好孝
	寺崎 雅巳	荒木 健治	平江 公一	黒木 淳一郎
	渡嘉敷 通之	綾部 吉也		

競技会役員

(順不同・敬称略)

名 誉 会 長	浅 見 宣 義			
会 長	中 村 真 一			
副 会 長	石 井 淳 子	西 田 孝 宏	沖 永 佳 史	細 川 伸 二
	河 本 英 典	藤 田 誠 一		
顧 問	山 下 泰 裕	藤 木 崇 博	火 箱 芳 文	金 野 潤
	伊 藤 喜 久 雄	織 田 恭 淳		
参 与	前 田 肇	遠 藤 浩 史	森 山 かおり	吉 田 秀 彦
	平 田 裕 康	古 川 隆 士	藤 村 利 行	小 茂 田 博 文
	井 内 一 仁	上 江 洲 智 明	矢 野 賢 悟	岡 田 龍 司
	薪 谷 翠	山 田 公 一	大 橋 優 樹	石 角 洋 子
	宇 崎 泰 雅	大 石 純 子	大 江 裕 一 郎	尾 崎 久 仁 子
	川 下 裕 一	桐 原 弘 毅	久 保 啓 太 郎	清 水 昭 子
	園 田 教 子	谷 本 步 実	塚 崎 裕 子	樋 口 真 人
	吉 本 明 子	岩 崎 満	豊 嶋 弘 文	千 葉 翠
	平 間 哲 雄	佐 藤 信 英	村 上 幸 士	清 水 定 明
	鳥 居 吉 二	中 島 政 司	向 井 廣 志	御 嶽 知 昭
	小 林 幹 生	鳥 海 又 五 郎	貝 沼 尚	津 金 武 寿
	中 西 茂 宏	野 田 昭 一	河 原 月 夫	今 尾 省 司
	平 賀 秀 忠	古 川 博 史	高 澤 雅 樹	前 田 秀 司
	山 藤 哲 夫	高 橋 一 之	高 木 謙 治	中 山 栄
	大 西 誠	寛 藤 次 男	小 茂 田 敦	佐 原 恭 輔
	河 津 修 司	穴 井 隆 信	鳥 居 敏 文	鹿 倉 貢
	坪 谷 石 根	前 田 敏 一	宮 部 博 文	彦 素 久 仁 雄
	片 桐 清 司	山 本 善 文	山 口 敦 德	宇 都 宮 国 博
	小 畑 七 朗	山 本 敬 三	藤 田 藤 生	平 瀬 憲 昌
	際 田 博 巳	坂 下 覚	江 畑 仁 資	荻 田 洋 介
	岩 川 信 子	大 橋 延 行	押 谷 正 春	加 納 義 之
	北 川 陽 大	鬼 頭 明 男	杉 本 英 一	千 田 貞 之
	多 賀 修 平	高 山 享	竹 本 直 隆	田 中 真 浩
	中 川 勇	中 川 リ ョウ	橋 本 典 子	藤 井 登
	鋒 山 紀 子	松 本 長 治	村 山 さおり	矢 守 昭 男
	長 谷 武 二	平 井 和 子	大 塚 敬 一 郎	押 谷 小 助
	前 川 一 彦	小 西 善 夫		

委 員 長	中 里 壮 也		
副 委 員 長	岡 泉 茂	古 野 修 治	岩 崎 公 和
委 員	松 井 熱	小 野 山 修 平	高 山 健
	渡 辺 涼 子	井 上 康 生	山 本 国 博
	鈴 木 賢 一	八 本 木 通 秋	辻 本 修
	正 司 直 樹	河 野 一 樹	小 形 健 二
	兒 玉 篤	神 谷 兼 正	天 野 安 喜 子
	高 村 江 津 子	中 村 淳 子	塗 師 純 子
	松 田 基 子	山 下 佐 知 子	吉 村 祥 子
	近 藤 智 子	北 村 康 央	打 谷 桂 子

競技役員

(順不同・敬称略)

総括	古野 修治	小林 重和		
審判長	大迫 明伸			
審判部部長	林 正樹			
審判委員	川島 一見 天野 安喜子	浅見 三喜夫 岡田 保彦	辻本 修	鯨井 甫
審判員	菅 太誠 岩村 衡 前瀧 大吾 兒玉 篤 釜本 一 板井 剛 三谷 忠義 池口 恵二朗	遠藤 浩史 竹澤 稔裕 川口 稔 樽谷 哲子 丹波 千尋 近藤 哲平 米澤 勇人 田伏 一晴	高野 洋平 塚本 恭敏 近藤 克幸 福岡 幸司 瀬尾 麻世 上田 芳枝 横江 渉	武田 淳子 福地 賢志郎 宮本 秀樹 山本 紀市 濱岡 瞳月 工藤 文 鈴木 久嗣
審判係主任	林 正樹			
審判係	藤田 裕貴	河端 拓	藤原 崇也	
総務係部部長	小林 重和			
総務係	山岸 裕二 際田 博巳 大歯 恵太 岩永 孝英	松岡 圭一 平瀬 憲昌 水野 岳雄 西澤 昌樹	山本 敬三 平川 公一 大橋 成年 米富 和郎	藤田 藤夫 中井 等 森 雄樹 小松 広典
競技部部長	太中 憲一			
競技進行係主任	今井 達将			
競技進行係	鳴海 太悦	坂本 豪世		
試合場係主任	古蒔 順一朗			
試合場係	加藤 大幸 広瀬 喜広	朝比奈 徹	佐々生 勇	本田 耕三
時計係主任	正江 茂文			
時計係	西川 大智	中島 豊	杉山 晋章	
選手係主任	沼田 康弘			
選手係	増子 洋平 柴原 健	小上 展寿 北川 侑瑚	茶園 純大	森 雄樹
会場係主任	河井 修二			
会場係	大西 勇氣	新井 澪耀	本田 祥万	大瀧 一幸
ケアシステム係主任	松川 直樹			
ケアシステム係	田中 大智	稻葉 勇人	左近 謙志郎	
試合場記録係主任	古蒔 順一朗			
試合場記録係	加藤 大幸	朝比奈 徹	佐々生 勇	

決まり技係主任	正江 茂文			
決まり技係	西川 大智	中島 豊	杉山 晋章	
練習会場係主任	安枝 隆志			
練習会場係	尾田 守	田川 豊	生駒 有史	植垣 航
記録部部長	河原田 良明			
本部記録係主任	北林 達也			
本部記録係	水長 修二	原田 孝	前田 和規	
掲示係主任	山根 良行			
掲示係	上野 耕一郎			
放送係主任	渡邊 澄子			
放送係	坂下 福満			
男子計量係主任	小椎尾 光信			
男子計量係	杉本 啓輔	田村 真我	丹波 弘太郎	下川 真幸
女子計量係主任	米富 芳美			
女子計量係	清水 美緒	前田 朋子	安枝 汐香	澤村 成美
速報係主任	庄司 達彦			
速報係	若林 幹也	橋口 美華	広瀬 喜広	
会議・報道係主任	浅見 玄知			
会議報道係	古川 克二			
式典・イベント係主任	坂下 星満			
式典・イベント係	上田 健二	今井 啓美	池田 悅子	高群 泰隆
	大歯 恵太	高嶺 雅人		
総合成績計算委員長	岡泉 茂			
総合成績計算係主任	磯部 武史			
総合成績計算係	近藤 麻生	早川 隼渚		
受付係主任	坂下 覚			
受付係	堀池 修造	藤田 隆	伊藤 庄治	宅和 剛
大会冊子主任	山中 一夫			
接待係主任	坂下 和子			
接待係	澤村 成美	山田 朋美		
救護係(医師)	三上 靖夫	中村 陽	山村 仁詩	
救護係(整復師)	前田 剛伸	真下 盛吉	垣見 明	戸知谷 俊介
	久西 瞳人	中谷 功	小谷 典生	小林 正和
	太田 達志	田中 清久	中川 由也	北村 元
	橋爪 宏治	永井 裕之		
救護係(保健師)	鈴木 咲菜	西村 真由美	服部 幸代	井上 佳代
	那須 光優	杉本 愛里紗	水口 藍	

競技補助員

- ◆滋賀県立高島高等学校
- ◆滋賀県立能登川高等学校
- ◆滋賀県立伊香高等学校
- ◆延暦寺学園比叡山高等学校
- ◆学校法人綾羽育英会綾羽高等学校
- ◆学校法人ウォーリズ学園近江兄弟社高等学校
- ◆学校法人近江育英会近江高等学校

競技会係員

- ◆長浜市実施本部職員一同

競技会補助員

- ◆長浜市ボランティア一同

実施要項

1 期 日 2025年10月5日(日)から10月7日(火)まで(3日間)

種別	10月5日(日)	10月6日(月)	10月7日(火)
女子	3回戦まで	決勝戦まで	
成年男子		決勝戦まで	
少年男子			決勝戦まで

2 会 場 長浜市 湖北THGツインアリーナ(長浜伊香ツインアリーナ)

3 種別及び参加人員

種別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計(人)
女子	1	5	47	282	522
成年男子	1	5	18	108	
少年男子	1	5	22	132	

※ 成年選手は監督を兼任することができる。

4 競技上の規程及び方法

- (1) 最新の国際柔道連盟試合審判規程で行う。
- (2) 試合時間は4分とし、勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「有効」「僅差」とする。「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技あり・有効)がない、または同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。得点差が無く、かつ「指導」差が1以内の場合は「引き分け」とする。
- (3) チーム間の勝敗決定方法
 - ア 勝利数の多い方を勝ちとする。
 - イ アで同等の場合は、「一本勝ち」(それと同等の勝ちを含む)による勝利数の多いチームを勝ちとする。
 - ウ イで同等の場合は、「技あり」による勝利数の多いチームを勝ちとする。
 - エ ウで同等の場合は、「有効」による勝利数の多いチームを勝ちとする。
 - オ エで同等の場合は、「引き分け」であった対戦の中から抽選で1組を選び、時間無制限のゴルデンスコア方式の代表戦により、勝敗を決する。(先に「有効」以上の技評価を得た選手が勝ちとなり、先に「反則負け」を与えられた選手が負けとなる。)
 - また、「引き分け」の対戦がない場合は、「両者反則負け」等で勝敗が決していない対戦の中から1組を選出する。
 - なお、代表戦において「両者反則負け」等で勝敗が決まらない場合は、その代表戦を再試合とする。
- (4) 各種別ともトーナメント方式とし、3位決定戦を行う。
- (5) 柔道衣は、全柔連柔道衣規格に適合した柔道衣(上衣、下穿はIJF赤ラベル及び「JU」から始まる赤文字のみ可、帯はIJF赤、青ラベル及び「JU」から始まる赤文字、黒文字全て可)とする。
- (6) 柔道衣(背中)には、必ず下記の要領で所属都道府県名と苗字(姓)を明示したゼッケンを縫い付ける。(ゼッケンの重ね縫いは禁止する。)

【例】

図1 ゼッケンの縫い付け方

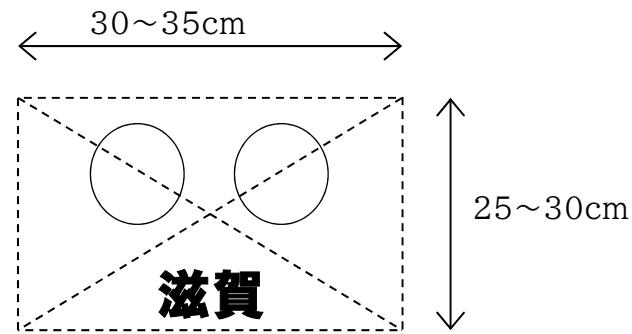
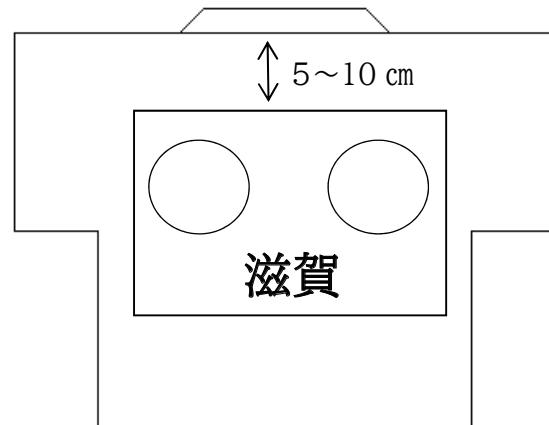


図2 ゼッケンの位置

◎ゼッケンは強い糸で図示のように縫い付けること。



- ① 図1の-----の部分を縫い付けること。(縦横ならびに対角線)
- ② 図2のとおり、後ろ襟から5~10cm 下部に縫い付けること。
- ③ 苗字を上側 2/3、都道府県名を下側 1/3 に記載すること。
- ④ 書体は楷書で、太いゴシック体または明朝体とし、男子は黒色、女子は濃赤色。
- ⑤ サイズは縦 25~30 cm、横 30~35 cmとする。

5 予選方法

- (1) 各都道府県は、種別ごとに都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場する代表を決定する。
ただし、女子の代表は、ブロック大会を行わないで本大会に出場できる。
- (2) 各ブロック大会の主管都道府県は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に出場する代表を決定する。
- (3) 各ブロック大会の主管都道府県は、各ブロック大会終了後、速やかにその大会の試合成績結果(参加チーム名も含む)を公益財団法人全日本柔道連盟に届け出なければならない。
- (4) ブロック大会の所属都道府県及びその選抜代表チーム数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	少年男子	成年男子
北海道	北海道	1	1
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5	4
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	1
近畿	京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	3
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	1
四国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	4	3
開催県	滋賀	1	1
計		22	18

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 参加者は公益財団法人全日本柔道連盟に登録しており、登録をした都道府県からのみ参加できる。
- (2) 成年男子及び女子種別に「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」で参加する者は、登録を行った都道府県にかかわらず、該当する都道府県から参加できる。
- (3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認柔道コーチ1、公認柔道コーチ2、公認柔道コーチ3、公認柔道コーチ4のいずれかの資格を有し、かつ、公益財団法人全日本柔道連盟公認柔道指導者資格制度に基づく、AまたはB指導員の資格を有する者。
- (4) 成年男子及び少年男子の本大会に参加する選手は、原則としてブロック大会に出場した選手とする。
- (5) 選手の配列順位

ア 成年男子

選手は、先鋒(体重 60 kg以下の者)、次鋒(体重 60 kgを超え 73 kg以下の者)、中堅(体重 73 kgを超え 90 kg以下の者)、副将(体重 90 kgを超える者)、大将(体重無差別)の順に配列すること。

イ 女子

選手は、先鋒(体重 52 kg以下の少年)、次鋒(体重 57kg 以下の成年)、中堅(体重 52kg をを超え 63kg 以下の少年)、副将(体重 63 kgを超え 78 kg以下の少年)、大将(体重無差別の成年)の順に配列すること。

※ 出場都道府県の実情に応じて次鋒、大将のいずれかを少年種別年齢域の者とすることも可能とする。

ウ 少年男子

選手は、先鋒(体重 60 kg以下の者)、次鋒(体重 60 kgを超え 73 kg以下の者)、中堅(体重 73 kgを超え 90 kg以下の者)、副将(体重 90 kgを超え 100 kg以下の者)、大将(体重無差別)の順に配列すること。

- (6) 選手は、下記の計量(計量器には1回限り上がることができる)に合格すること。

ただし、大将(体重無差別)として出場する選手は計量を行わない為、帯同しなくてもよい。

※ 計量場所は少年男子・成年男子・女子とも同一とする。

ア 女子

日 時 2025年10月4日(土)

非公式計量 午後2時30分～午後3時30分

公式計量 午後3時30分～午後4時30分

イ 成年男子

日 時 2025年10月5日(日)

非公式計量 午後3時～午後4時

公式計量 午後4時～午後4時30分

ウ 少年男子

日 時 2025年10月6日(月)

非公式計量 午後3時～午後4時

公式計量 午後4時～午後4時30分

場 所 湖北THGツインアリーナ(長浜伊香ツインアリーナ)アリーナB
 〒529-0433 滋賀県長浜市木之本町西山 183 番地 3
 TEL 0749-82-4119 FAX 0749-82-4120

(7) 選手の年齢基準

- ア 成年種別に参加する者は、2007年4月1日以前に生まれた者とする。
- イ 少年種別に参加する者は、2007年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、中学生以下の生徒及び児童は参加することができない。

7 総合成績決定方法

男女総合成績(天皇杯得点)及び女子総合成績(皇后杯得点)は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成 年 男 子	女 子	各種別とも1位 40 点、2位 35 点、3位 30 点、4位 25 点、5位(4チーム)各 12.5 点の競技得点を与える。
女 子	女 子	
少 年 男 子		

(2) 参加得点

大会(ブロック大会を含む)に参加した都道府県に 10 点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第1位から第5位(4チーム)までに、賞状を授与する。

9 参加申込方法

- (1) 所定の Web ページ(国民スポーツ大会参加申込システム)へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県スポーツ協会を通じて 2025 年 9 月 4 日(木)までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は、所定の Web ページ(国民スポーツ大会参加申込システム)へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込みの選手が、負傷等のため参加不可能の場合は、他の選手をもって代えることができる。ただし、公益財団法人全日本柔道連盟の選考による国際大会等への派遣以外の他大会出場を目的とした変更は認めない。
- (4) 上記(3)により選手を変更する場合は、2025 年 10 月 3 日(金)午後5時までに下記ア、イ、ウに原則メールにて所定の手続きを完了しなければならない。負傷、疾病を理由とする変更の場合は、医師の診断書を(原本をア、コピーをイ、ウ)提出すること。ただし、出場順序の変更は認めない。

ア 〒112-0003 東京都文京区春日一丁目 16 番 30 号 講道館5階
 公益財団法人全日本柔道連盟
 TEL 03-3818-4392 FAX 03-3812-3995
 Email:taikai@judo.or.jp

イ 〒520-0807 滋賀県大津市松本一丁目 2 番 1 号
 わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局
 (滋賀県国スポ・障スポ大会局 競技運営室 競技第一係)
 TEL 077-528-3324 FAX 077-528-4836
 Email:kokusupo-sanka@pref.shiga.lg.jp

ウ 〒526-0066 滋賀県長浜市大島町 37 番地(長浜文化芸術会館内)
 わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ長浜市実行委員会事務局
 (市民協働部 国スポ・障スポ大会推進室 競技運営係)
 TEL 0749-65-6303 FAX 0749-65-6702
 Email:nagahama2025@city.nagahama.lg.jp

なお、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること。

(5) 監督の変更は、監督会議前までに上記ア、イ、ウに原則メールにて届け出ること。

10 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 2025 年 9 月 8 日(月) 午前 10 時
 場 所 公益財団法人全日本柔道連盟内会議室
 〒112-0003 東京都文京区春日一丁目 16 番 30 号 講道館本館4階
 TEL 03-3818-4392 FAX 03-3812-3995

(2) 審判会議

日 時 2025 年 10 月 4 日(土) 午後3時
 場 所 湖北THGツインアリーナ(長浜伊香ツインアリーナ) 多目的室A・B
 〒529-0433 滋賀県長浜市木之本町西山 183 番地 3
 TEL 0749-82-4119 FAX 0749-82-4120

(3) 監督会議

日 時 2025 年 10 月 4 日(土) 午後5時
 場 所 湖北THGツインアリーナ(長浜伊香ツインアリーナ) 多目的室A・B
 〒529-0433 滋賀県長浜市木之本町西山 183 番地 3
 TEL 0749-82-4119 FAX 0749-82-4120

※ 監督会議には、各都道府県代表の監督1名のみが必ず出席すること。

※ 服装は、正装または各都道府県のユニフォームとする。

(4) 表彰式

日 時 成年男子、女子 2025年10月 6日(月) 競技終了後
 少年男子、男女総合 2025年10月 7日(火) 競技終了後
 場 所 湖北THGツインアリーナ(長浜伊香ツインアリーナ)
 〒529-0433 滋賀県長浜市木之本町西山 183 番地 3
 TEL 0749-82-4119 FAX 0749-82-4120

(5) 競技開始時間

全日とも午前9時競技開始

(6) 練習(アップ)会場及び開放時間

月 日(曜)	練習(アップ)会場及び開放時間		
	※湖北THGツインアリーナ アリーナB	伊香高校 武道場	高月運動広場体育館
10月3日 (金)	13時～17時まで	13時～17時まで	13時～17時まで
10月4日 (土)	9時～17時まで	9時～16時まで	9時～16時まで
10月5日 (日)	7時～競技終了まで	9時～16時まで	9時～16時まで
10月6日 (月)	7時～競技終了まで	9時～16時まで	9時～16時まで
10月7日 (火)	7時～競技終了まで		

※ 10月5日(日)～7日(火)は、当該日に試合のある種別のみ「大会会場の湖北THGツインアリーナ(長浜伊香ツインアリーナ) アリーナBを」使用可能とする。

競技日程

【10月4日(土)】

審判会議	15:00～	会場:湖北THGツインアリーナ 多目的室A・B (長浜市木之本町西山183番地3)
監督会議	17:00～	
計量	女子	15:30～16:30 会場:湖北THGツインアリーナ アリーナB

【10月5日(日)】第1日目

開始式	8:50～9:00	主催者挨拶・大会会長トロフィー返還				
女子	第1試合場			第2試合場	第3試合場	
1回戦	5試合	9:00～11:30	5試合	9:00～11:30	5試合	9:00～11:30
2回戦	5試合	11:30～14:00	5試合	11:30～14:00	6試合	11:30～14:30
3回戦	3試合	14:00～15:30	3試合	14:00～15:30	2試合	14:30～15:30
計量	成年男子	16:00～16:30	会場:湖北THGツインアリーナ アリーナB			

【10月6日(月)】第2日目

女子	第1試合場		第2試合場		第3試合場	
準々決勝	2試合	9:00～10:00	1試合	9:00～9:30	1試合	9:00～9:30
準決勝	1試合	10:05～10:35	1試合	10:05～10:35		
決勝戦 3位決定戦			1試合	(決勝戦) 10:40～11:10	1試合	(3位決定戦) 10:40～11:10
イバント	全日本柔道連盟によるイベント 11:15～11:45					
種別表彰式	女子総合 11:50～12:05					

競技日程

【10月6日(月)】第2日目

成年男子	第1試合場		第2試合場		第3試合場	
1回戦			1試合	12:10~12:40	1試合	12:10~12:40
2回戦	3試合	12:10~13:40	3試合	12:40~14:10	2試合	12:40~13:40
準々決勝	2試合	13:40~14:40	1試合	14:10~14:40	1試合	13:40~14:10
準決勝	1試合	14:45~15:15	1試合	14:45~15:15		
決勝 3位決定戦			1試合	(決勝戦) 15:20~15:50	1試合	(3位決定戦) 15:20~15:50
公開演技	(滋賀県柔道連盟) 15:50~16:05					
種別表彰式	成年男子 16:10~16:25					

計量	少年男子	16:00~16:30	会場:湖北THGツインアリーナ アリーナB
----	------	-------------	-----------------------

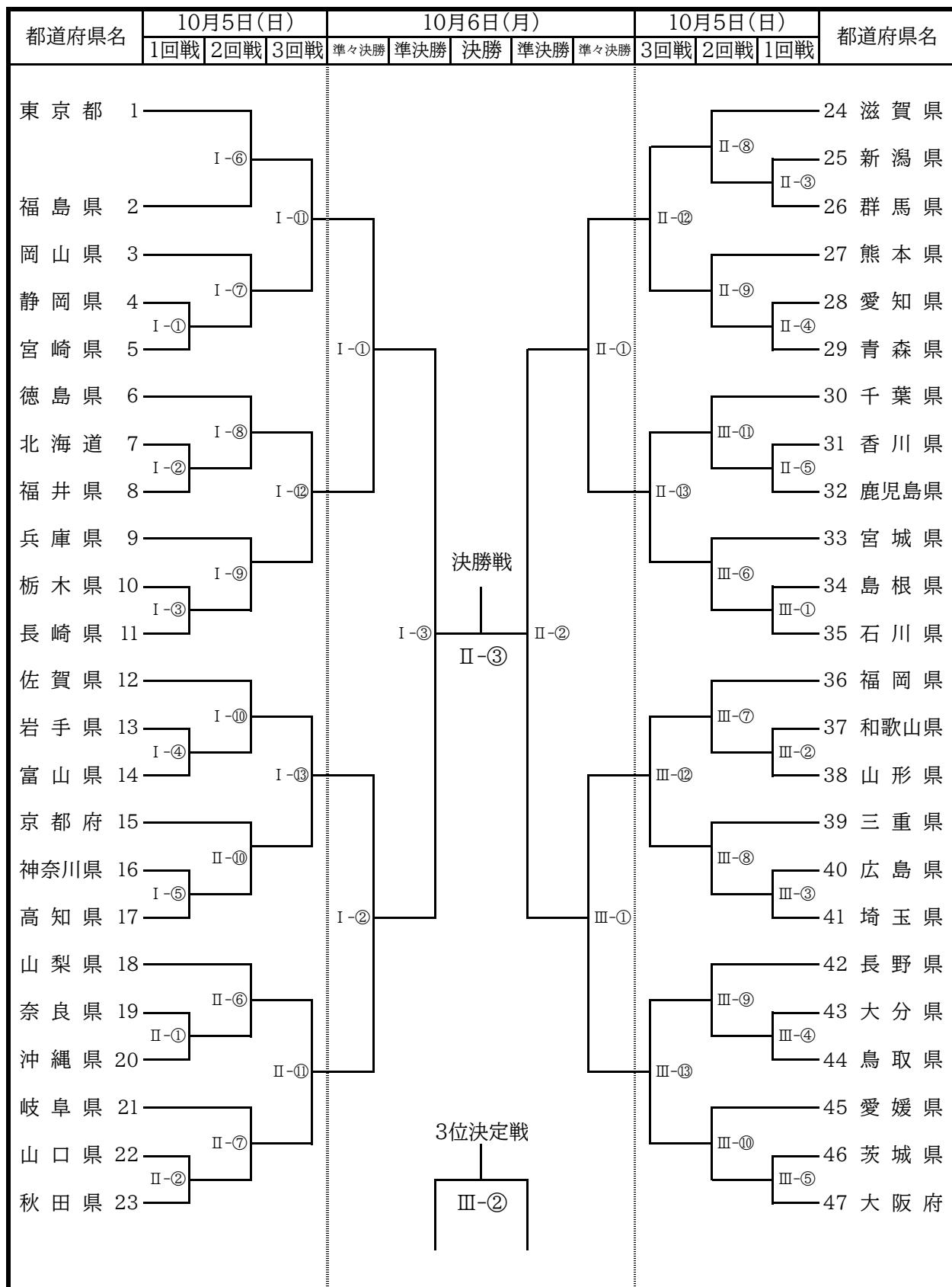
【10月7日(火)】第3日目

少年男子	第1試合場		第2試合場		第3試合場	
1回戦	2試合	9:00~10:00	2試合	9:00~10:00	2試合	9:00~10:00
2回戦	3試合	10:00~11:30	3試合	10:00~11:30	2試合	10:00~11:00
準々決勝	1試合	11:30~12:00	1試合	11:30~12:00	2試合	11:00~12:00
準決勝	1試合	12:05~12:35	1試合	12:05~12:35		
決勝 3位決定戦			1試合	(決勝戦) 12:40~13:10	1試合	(3位決定戦) 12:40~13:10
公開演技	(滋賀県柔道連盟) 13:10~13:25					
種別表彰式	少年男子・男女総合 13:30~13:50					

※ 時間等は、試合の進行状況等により変更となる場合がありますのでご了承ください

柔道競技 組合せ表

【 女子 】



※ ローマ数字は試合場、○数字は試合順序を示す。

柔道競技 組合せ表

【成年男子】

都道府県名	10月6日(月)								都道府県名	
	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝	準決勝	準々決勝	2回戦	1回戦	
佐賀県 1										茨城県 10
埼玉県 2	I-①									奈良県 11
京都府 3		I-④								北海道 12
香川県 4	I-②									福岡県 13
滋賀県 5		I-⑥			決勝戦					東京都 14
宮城县 6	I-③			I-⑦						大分県 15
新潟県 7		I-⑤			II-⑥					和歌山县 16
千葉県 8		II-④			III-④					山形県 17
愛知県 9	II-①				III-③					岡山县 18
			3位決定戦		III-⑤					

※ ローマ数字は試合場、○数字は試合順序を示す。



柔道競技 組合せ表

【少年男子】

都道府県名	10月7日(火)								都道府県名	
	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝	準決勝	準々決勝	2回戦	1回戦	
神奈川県	1									12 福岡県
長野県	2	I-③								13 京都府
滋賀県	3		I-⑥							14 佐賀県
長崎県	4	I-④								15 静岡県
北海道	5	I-①								16 群馬県
東京都	6			I-⑦	決勝戦					17 埼玉県
宮崎県	7	I-⑤			II-⑧	II-⑦				18 広島県
山形県	8	I-②		II-⑥			III-③			19 宮城县
愛知県	9						III-⑤			20 千葉県
奈良県	10	II-③					III-④			21 兵庫県
島根県	11	II-①					III-②			22 愛媛県
				3位決定戦			III-⑦			

※ ローマ数字は試合場、○数字は試合順序を示す。

表彰式次第

女子・女子総合表彰式

期日 令和7年10月6日(月)

時間 11:50 開始予定

場所 湖北THGツインアリーナ

順序	次第
1	開会通告
2	選手団入場
3	女子成績発表
4	女子表彰状授与
5	閉会通告
6	選手団退場

成年男子表彰式

期日 令和7年10月6日(月)

時間 16:10 開始予定

場所 湖北THGツインアリーナ

順序	次第
1	開会通告
2	選手団入場
3	成年男子成績発表
4	成年男子表彰状授与
5	閉会通告
6	選手団退場

少年男子表彰式 男女総合表彰式

期日 令和7年10月7日(火)

時間 13:30 開始予定

場所 湖北THGツインアリーナ

順序	次第
1	開会通告
2	選手団入場
3	少年男子成績発表
4	少年男子表彰状授与
5	男女総合成績発表

順序	次第
6	男女総合表彰状授与
7	大会会長トロフィー授与
8	歓送のことば
9	競技会終了宣言
10	選手団退場

投の形

演武者

取	受	
松本 黙	加藤 喜一	(志道館)
平川 晴哉	米澤 大生	(高月柔道スポーツ少年団)
浅見 昂	浅井 怜央	(浅井柔道スポーツ少年団)
白石 深平	宮内 豪太	(守山市柔道スポーツ少年団)
小松 夢	山崎 咲空	(大津柔道協会)
古川 英奈	若松 晃誠	(大津柔道協会)
加藤 陽	林 あすか	(東レ少年柔道教室)
小川 桃李	清水 優介	(東レ少年柔道教室)
北澤 香晴	松尾 統護	(栗東柔道連盟)
長田 偉楓	三浦 旭陽	(栗東柔道連盟)
谷村 慎	橋本 侑誠	(清心館)
南 結太	古尾谷 耀太	(清心館)
向江村 昇大	渡部 悠聖	(滋賀県柔道連盟彦根支部)

投の形は、手技、腰技、足技、真捨身技、横捨身技の五つに分類され、数多い技の中からそれぞれ代表的な技を三本ずつ選び組み合わせたもので、相手をいかに崩し、自分を作りいかに投げるか、また受はその技をいかにして受けるかというように基本を理解、体得するために柔道の原理に基づいて制定されたものである。小学4~6年生による手技、腰技、足技までの演武とする。

一手 技

浮 落(うきおとし)
背 負 投(せおいなげ)
肩 車(かたぐるま)

一腰 技

浮 腰(うきごし)
払 腰(はらいごし)
釣 込 腰(つりこみごし)

一足 技

送 足 払(おくりあしばらい)
支釣込足(ささえつりこみあし)
内 股(うちまた)

柔の形

演武者

取 松居柚季 初段
 (滋賀県立能登川高等学校)
 受 青木実乃里 二段
 (滋賀県立能登川高等学校)

取 北川日彩 初段
 (滋賀県立伊香高等学校)
 受 北川暦 二段
 (長浜柔道協会高月スポーツ少年団)

柔の形は、体の運用ならびに体育運動の目的を具備し、柔道に入る基礎的な形とされ、柔の理合をよく示している。技は第1教から第3教まで類別され、各教5本ずつ、計15本が制定されている。

—第1教—

突出(つきだし)
 肩押(かたおし)
 両手取(りょうてどり)
 肩廻(かたまわし)
 腺押(あごおし)

—第2教—

切下(きりおろし)
 両肩押(りょうかたおし)
 斜打(ななめうち)
 片手取(かたてどり)
 片手拳(かたてあげ)

—第3教—

帯取(おびとり)
 胸押(むねおし)
 突上(つきあげ)
 打下(うちおろし)
 両眼突(りょうがんつき)

IJF技名称一覧

投技／68本		腰技／10本		送足技		裏投		固技／32本		片羽絞	
手技／16本		浮腰		内股		横捨身技／16本		【抑込技】10本		片手絞	
背負投		大腰		小外掛		横落		袈裟固		両手絞	
一本背負投		腰車		足車		谷落		崩袈裟固		袖車絞	
背負落		釣込腰		払釣込足		大車		後袈裟固		突込絞	
体落		袖釣込腰		大外車		外巻込		肩固		三角絞	
肩車		払腰		大外落		内巻込		上四方固		胴絞	
掬投		跳腰		浮技		浮分		崩上四方固		関節技／10本	
帯落		移腰		横車		横四方固		横四方固		腕緘	
浮落		後腰		大内返		縦四方固		縦四方固		腕挫十字固	
隅落		足技／21本		跳腰返		抱分		浮固		腕挫腕固	
山嵐		出足払		払腰返		大外巻込		裏固		腕挫膝固	
帯取返		膝車		内股返		内股巻込		絞技／12本		腕挫腋固	
双手刈		支釣込足		真捨身技／5本		払巻込		並十字絞		腕挫腹固	
朽木倒		大外刈		巴投		小内巻込		逆十字絞		腕挫脚固	
躍返		大内刈		隅返		蟹挟		片十字絞		腕挫手固	
内股すかし		小外刈		引込返		河津掛		裸絞		腕挫三角固	
小内返		俵返						送襟絞			

国際大会でよく見られる技解説



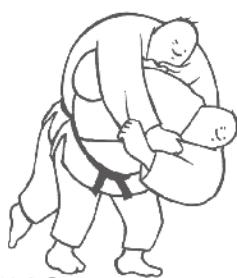
【内股】

相手を真前、または右(左)前隅に崩し、右(左)脚を相手の両脚の間に振り入れ、後ろ股で内股を払い上げて投げる技



【大外刈】

相手を真後、または右(左)後隅に崩し、右(左)脚で、相手の体重の乗っている右(左)脚を、刈り上げて後方へ倒す技



【背負投】

相手を真前、または右(左)前隅に崩し、右(左)腕を相手の右(左)膝下に入れて、相手の身体を背後に背負い上げ、右(左)肩越しに投げる技



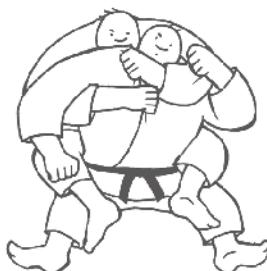
【隅返】

相手を真前、または右(左)前隅に崩し、その脚下に仰向けに身体を捨てながら、右(左)すねのあたりで相手の左(右)脚の内臓を焼ね上げ、前方へ投げる技



【袈裟固】

相手を肩から腋へ、斜めに抑え込む技。そのとき、右(左)足は前、左(右)足は後、バランスよく開き、膝が立たないように腹につける



【送襟絞】

相手後方から、一方の手で相手の横襟を握り、他方の手は腋下からその反対襟を握って、両手を引き締るようにして頭部を絞める



【腕挫十字固】

相手の肘関節を逆に伸ばして極める関節技。相手の腕を足で挟み、自分の股を支柱として相手の肘関節を逆に曲げる

都道府県別参加数一覧

番号	都道府県	女子		成年男子		少年男子		合計		
		監督	選手	監督	選手	監督	選手	監督	選手	総計
1	北海道	1	5	1	5	1	5	3	15	18
2	青森県	1	5					1	5	6
3	岩手県	1	5					1	5	6
4	宮城県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
5	秋田県	1	5					1	5	6
6	山形県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
7	福島県	1	5					1	5	6
8	茨城県	1	5	1	5			2	10	12
9	栃木県	1	5					1	5	6
10	群馬県	1	5			1	5	2	10	12
11	埼玉県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
12	千葉県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
13	東京都	1	5	1	5	1	5	3	15	18
14	神奈川県	1	5			1	5	2	10	12
15	山梨県	1	5					1	5	6
16	新潟県	1	5	1	5			2	10	12
17	長野県	1	5			1	5	2	10	12
18	富山县	1	5					1	5	6
19	石川県	1	5					1	5	6
20	福井県	1	5					1	5	6
21	静岡県	1	5			1	5	2	10	12
22	愛知県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
23	三重県	1	5					1	5	6
24	岐阜県	1	5					1	5	6
25	滋賀県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
26	京都府	1	5	1	5	1	5	3	15	18
27	大阪府	1	5					1	5	6
28	兵庫県	1	5			1	5	2	10	12
29	奈良県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
30	和歌山县	1	5	1	5			2	10	12
31	鳥取県	1	5					1	5	6
32	島根県	1	5			1	5	2	10	12
33	岡山県	1	5	1	5			2	10	12
34	広島県	1	5			1	5	2	10	12
35	山口県	1	5					1	5	6
36	香川県	1	5	1	5			2	10	12
37	徳島県	1	5					1	5	6
38	愛媛県	1	5			1	5	2	10	12
39	高知県	1	5					1	5	6
40	福岡県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
41	佐賀県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
42	長崎県	1	5			1	5	2	10	12
43	熊本県	1	5					1	5	6
44	大分県	1	5	1	5			2	10	12
45	宮崎県	1	5			1	5	2	10	12
46	鹿児島県	1	5					1	5	6
47	沖縄県	1	5					1	5	6
総 計		47	235	18	90	22	110	87	435	522

選手・監督名簿(女子)

【女子】

地区	都道府県名	配列順位	段位	氏名	所屬
北海道	北海道	監督	六段	村瀬秀行	旭川志峯高等学校(教)
		先鋒	二段	今地理乃	札幌日本大学高等学校
		次鋒	初段	夏坂珠代	北海高等学校
		中堅	二段	池田愛莉	北海高等学校
		副将	初段	熊谷栞	北海高等学校
		大将	三段	丹羽涼	近畿大学
東北	青森県	監督	六段	蝦名範富	つがる市立木造中学校(教)
		先鋒	初段	立花美優	青森県立八戸西高等学校
		次鋒	三段	對馬みなみ	北関東綜合警備保障株式会社
		中堅	初段	大石涼音	青森県立八戸西高等学校
		副将	初段	岡崎唯菜	青森県立弘前実業高等学校
		大将	三段	小坂理佳子	青森県警察
	岩手県	監督	五段	菅原歩巴	岩手県立南昌みらい高等学校(教)
		先鋒	初段	野中海良	岩手県立南昌みらい高等学校
		次鋒	三段	盛内茉彩紀	岩手県警察
		中堅	初段	福原陽花	岩手県立南昌みらい高等学校
		副将	初段	工藤凜哩	岩手県立南昌みらい高等学校
		大将	三段	千葉ひとみ	岩手県警察
	宮城県	監督	六段	南條和恵	仙台大学(職)
		先鋒	初段	手塚美羽	東北高等学校
		次鋒	五段	柴田理帆	つくばユナイテッド
		中堅	二段	大場なづな	東北高等学校
		副将	初段	田邊はな	東北高等学校
		大将	三段	牛方美羽	仙台大学
	秋田県	監督	五段	佐藤寛仁	秋田県立能代高等学校(教)
		先鋒	初段	関理樺子	秋田県立能代高等学校
		次鋒	三段	杉本善瑛	金沢学院大学
		中堅	初段	柏木真桜	秋田県立能代高等学校
		副将	初段	和泉彩夏	秋田工業高等専門学校
		大将	初段	高橋咲音	秋田県立金足農業高等学校
山形県	山形県	監督	四段	丸野瞳	羽黒高等学校(教)
		先鋒	初段	佐藤百華	米沢中央高等学校
		次鋒	二段	森川柔	国際武道大学
		中堅	初段	菅原愛菜	羽黒高等学校
		副将	初段	渋谷海遙	羽黒高等学校
		大将	二段	佐藤こよみ	帝京平成大学
	福島県	監督	四段	佐藤祐亮	福島県立磐城農業高等学校(教)
		先鋒	初段	吉田茜心	福島県立田村高等学校
		次鋒	三段	岡本雪乃	福島刑務支所
		中堅	二段	結城風香	福島県立田村高等学校
		副将	二段	橋本紗希	福島県立田村高等学校
		大将	三段	佐藤亜美	福島刑務支所

【女子】

地区	都道府県名	配列順位	段位	氏名	所属
関 東	茨城県	監督	五段	村上 洋紀	茨城県立下妻第一高等学校(教)
		先鋒	初段	齋藤 奈々	土浦日本大学高等学校
		次鋒	三段	杉山 月琉	筑波大学
		中堅	初段	霜田 理子	水戸啓明高等学校
		副将	初段	伊藤 優月	水戸啓明高等学校
		大将	三段	平野 友萌	センコー株式会社
	栃木県	監督	三段	内藤 晓	足利大学附属女子高等学校(教)
		先鋒	二段	嶋田 怜乃愛	足利大学附属女子高等学校
		次鋒	三段	石川 星	淑徳大学
		中堅	二段	磯木 望心	足利大学附属女子高等学校
		副将	初段	小堀 璃音	足利大学附属女子高等学校
		大将	三段	石塚 早稀	北関東綜合警備保障(株)
	群馬県	監督	八段	今川 直明	常磐高等学校(教)
		先鋒	初段	齋藤 桃花	常磐高等学校
		次鋒	二段	トーレス カミラ	筑波大学
		中堅	初段	横澤 琉夏	群馬県立前橋東高等学校
		副将	二段	鶴木 葵	前橋育英高等学校
		大将	二段	寶条 まり	平成国際大学
	埼玉県	監督	六段	川原 久乃	埼玉県立武道館
		先鋒	初段	小野 京愛	埼玉栄高等学校
		次鋒	初段	井田 侑希	三井住友海上火災保険株式会社
		中堅	初段	井田 実来	埼玉栄高等学校
		副将	初段	酒井 陽菜乃	埼玉栄高等学校
		大将	四段	佐藤 果	センコー株式会社
	千葉県	監督	六段	浅野 繁	清和大学(職)
		先鋒	初段	若林 美優	木更津総合高等学校
		次鋒	四段	大和久 友佳	ヤックス
		中堅	初段	谷脇 実依	木更津総合高等学校
		副将	初段	青木 玲奈	木更津総合高等学校
		大将	四段	泉 真生	コマツ
	東京都	監督	六段	酒井 健弥	淑徳中学高等学校(教)
		先鋒	初段	山下 奈々	国土館高等学校
		次鋒	四段	大森 生純	JR東日本
		中堅	初段	小松 愛南	修徳高等学校
		副将	初段	岡本 紗季	岩倉高等学校
		大将	四段	長谷川 瑞紀	JR東日本
	神奈川県	監督	四段	廣川 真由美	桐蔭学園高等学校(教)
		先鋒	初段	小泉 茉子	桐蔭学園高等学校
		次鋒	三段	江口 淩	コマツ
		中堅	初段	織茂 永愛	桐蔭学園高等学校
		副将	初段	森野 千春	桐蔭学園高等学校
		大将	三段	薮内 美咲	(株)ブイ・テクノロジー
	山梨県	監督	六段	西田 泰悟	山梨学院大学(教)
		先鋒	二段	朝田 杏	富士学苑高等学校
		次鋒	二段	橋本 翔歩	山梨学院大学
		中堅	初段	木下 汐蘭	富士学苑高等学校
		副将	初段	勝又 美涼	富士学苑高等学校
		大将	二段	山本 海蘭	山梨学院大学

【女子】

地区	都道府県名	配列順位	段位	氏名	所属
北信越	新潟県	監督	五段	齋藤 佑	新潟市立中之口中学校(教)
		先鋒	初段	藤川 裕奈	新潟第一高校
		次鋒	三段	伊藤 ななせ	新潟県警察
		中堅	二段	横田 瑞	新潟第一高校
		副将	初段	高橋 若奈	開志国際高校
		大将	三段	山田 美貴	白根柔道教室外川柔道場
	長野県	監督	四段	手塚 明日香	平沢整骨院
		先鋒	初段	武田 桃佳	佐久長聖高等学校
		次鋒	三段	鈴木 直	立命館大学
		中堅	二段	鈴木 ケイ	佐久長聖高等学校
		副将	二段	佐竹 優芽	佐久長聖高等学校
		大将	二段	丸山 みかの	JR九州
	富山県	監督	四段	西野 剛史	高岡第一高等学校(教)
		先鋒	初段	林 希愛	高岡第一高等学校
		次鋒	三段	清水 唯南	順天堂大学
		中堅	初段	富樫 花姫	高岡第一高等学校
		副将	初段	五十嵐 春香	小杉高等学校
		大将	三段	松田 美悠	富山サンダーバーズ柔道クラブ
	石川県	監督	五段	橋高 朱里	金沢学院短期大学(教)
		先鋒	初段	福田 真唯	金沢学院大学附属高等学校
		次鋒	三段	小坂 愛美	金沢市立高尾台中学校(教)
		中堅	初段	水道 愛奈	石川県立羽咋工業高等学校
		副将	初段	網谷 有紀	金沢学院大学附属高等学校
		大将	三段	辻 ななる	筑波大学
	福井県	監督	六段	西村 久毅	敦賀高等学校(教)
		先鋒	二段	川島 由愛	敦賀高等学校
		次鋒	二段	山下 万葉	中京大学
		中堅	二段	原田 莉沙	福井工業大学附属福井高等学校
		副将	初段	望月 莉緒	福井工業大学附属福井高等学校
		大将	三段	出村 花恋	福井県柔道連盟
東海	静岡県	監督	六段	小椋 俊彦	静岡県警察
		先鋒	初段	村松 杏咲	藤枝順心高等学校
		次鋒	四段	芝野 さくら	静岡県警察
		中堅	初段	松村 美来	飛龍高等学校
		副将	初段	前川 茉愛	飛龍高等学校
		大将	三段	山本 杏	静岡県警察
	愛知県	監督	七段	石田 輝也	大成高等学校(教)
		先鋒	初段	松井 叶望	大成高等学校
		次鋒	四段	武田 亮子	コマツ
		中堅	初段	榎原 佑月	大成高等学校
		副将	初段	村瀬 伶弥	大成高等学校
		大将	三段	和田 梨乃子	パーク24株式会社
	三重県	監督	四段	莊司 和大	三重県立名張高等学校(教)
		先鋒	初段	石丸 陽愛	高田高校
		次鋒	三段	堂崎 月華	センコー株式会社
		中堅	二段	坂山 凛	高田高校
		副将	二段	村越 帆乃果	高田高校
		大将	二段	俊 百々香	KJC

【女子】

地区	都道府県名	配列順位	段位	氏名	所属
東 海	岐阜県	監督	五段	野中 かおり	岐阜県立羽島高等学校(教)
		先鋒	初段	赤座 杏奈	美濃加茂高等学校
		次鋒	三段	福井 柚夏	社会医療法人蘇西厚生会松波総合病院
		中堅	初段	大坪 ななみ	美濃加茂高等学校
		副将	二段	蛭田 美海夏	美濃加茂高等学校
		大将	五段	田中 伶奈	大阪府警察
近畿	滋賀県	監督	五段	米富 和郎	比叡山高等学校(教)
		先鋒	二段	大井 彩蓮	比叡山高等学校
		次鋒	四段	足達 実佳	大阪府警察
		中堅	二段	森田 七海	比叡山高等学校
		副将	初段	林 桃	比叡山高等学校
		大将	四段	杉村 美寿希	東海大学
	京都府	監督	五段	堀田 幸宏	龍谷大学(職)
		先鋒	初段	表原 奈花	立命館宇治高等学校
		次鋒	三段	武田 優香	三井住友海上火災保険株式会社
		中堅	初段	森脇 花乃	京都文教高等学校
		副将	初段	浅野 有希	京都文教高等学校
		大将	初段	田中 麗奈	龍谷大学
近畿	大阪府	監督	六段	北 晃	大阪府立汎愛高等学校(教)
		先鋒	初段	藤原 昌	東大阪大学敬愛高等学校
		次鋒	二段	川上 梨奈	近畿大学
		中堅	初段	市岡 幸奈	大阪府立汎愛高等学校
		副将	初段	上垣 妙	大阪商業大学高等学校
		大将	四段	中村 芙母絵	大阪府警察
	兵庫県	監督	八段	松雪 博	阪九フェリー株式会社
		先鋒	初段	村山 ちひろ	兵庫県立社高等学校
		次鋒	四段	濱野 未来	兵庫県警察
		中堅	二段	金智 賢	東洋大学附属姫路高等学校
		副将	初段	北面 奈美	兵庫県立社高等学校
		大将	三段	竹村 安生	兵庫県警察
近畿	奈良県	監督	四段	齋藤 涼	天理高等学校(教)
		先鋒	初段	福原 さくら	天理高等学校
		次鋒	三段	大森 朱莉	JR東日本
		中堅	初段	山田 愛	天理高等学校
		副将	二段	片山 千愛	奈良県立五條高等学校
		大将	四段	寺田 宇多菜	JR東日本
	和歌山県	監督	四段	松村 遥香	和歌山県立紀央館高等学校(教)
		先鋒	二段	田原 希乃佳	和歌山県立箕島高等学校
		次鋒	二段	横地 萌恵	帝京大学
		中堅	初段	椿原 愛梨	和歌山県立和歌山北高等学校
		副将	初段	安土 奈々美	和歌山県立和歌山北高等学校
		大将	二段	岸本 菜々美	和歌山刑務所
中 国	鳥取県	監督	五段	竹本 弘	鳥取県立八頭高等学校(教)
		先鋒	二段	上村 彩葉	倉吉北高等学校
		次鋒	二段	横野 佳奈	岡山商科大学
		中堅	初段	堀人 梨那	倉吉北高等学校
		副将	初段	山本 依鈴	倉吉北高等学校
		大将	四段	川口 友香	鳥取県立鳥取工業高等学校(教)

【女子】

地区	都道府県名	配列順位	段位	氏名	所属
中 国	島根県	監督	五段	青木 聰美	出雲西高等学校(職)
		先鋒	初段	牧野 一愛	出雲西高等学校
		次鋒	二段	小幡 心里	近畿大学
		中堅	初段	足立 七星	出雲西高等学校
		副将	初段	中本 琴音	明誠高等学校
		大将	初段	國谷 菜々心	出雲西高等学校
	岡山県	監督	五段	佐野 哲朗	創志学園高等学校(教)
		先鋒	初段	白金 里桜	創志学園高等学校
		次鋒	二段	荒川 清楓	環太平洋大学
		中堅	初段	佐藤 緹咲	創志学園高等学校
		副将	初段	竹内 ことな	創志学園高等学校
		大将	三段	椋木 美希	環太平洋大学
	広島県	監督	五段	竹本 邦充	広島市立沼田高等学校(教)
		先鋒	初段	富田 伊央莉	広島県立広島皆実高等学校
		次鋒	三段	門出 七海	広島県警察
		中堅	初段	堀田 桃花	広島県立広島皆実高等学校
		副将	初段	大野 楓	広島県立広島皆実高等学校
		大将	三段	中越 皓子	広島工業大学高校柔道クラブ
	山口県	監督	六段	近藤 優子	東亜大学(職)
		先鋒	二段	藤本 和	山口県立西京高等学校
		次鋒	二段	笠尾 りょう	山梨学院大学
		中堅	二段	鈴尾 美羽	高川学園高等学校
		副将	二段	檀上 美羽	山口県立西京高等学校
		大将	五段	田中 志歩	JR東日本
	香川県	監督	四段	柴原 由記子	県立志度高等学校(教)
		先鋒	二段	原内 美乃里	高松中央高等学校
		次鋒	二段	鏡原 衣千音	山梨学院大学
		中堅	二段	前田 栄那	坂出第一高等学校
		副将	初段	藤井 美羚	坂出第一高等学校
		大将	初段	眞鍋 樹璃	仙台大学
	徳島県	監督	三段	伊田 真粧美	生光学園高校(教)
		先鋒	初段	井上 愛翔	生光学園高校
		次鋒	二段	前田 琳音	生光学園高校
		中堅	初段	重富 來羅琉	生光学園高校
		副将	二段	原田 柑菜	生光学園高校
		大将	三段	木村 優花	早稲田大学
	愛媛県	監督	五段	高橋 俊行	新田高等学校(教)
		先鋒	二段	上田 舞香	愛媛県立宇和島東高等学校
		次鋒	三段	中内 柚里	JR東日本
		中堅	初段	八木 愛梨	新田高等学校
		副将	初段	伊藤 妃花	愛媛県立宇和島東高等学校
		大将	二段	小山内 茉緒	大阪府警察
	高知県	監督	五段	弘田 恵太	高知県教育委員会
		先鋒	初段	古味 佳奈	高知高等学校
		次鋒	初段	民久 幸来	高知県立中村高等学校
		中堅	初段	中山 奏音	高知高等学校
		副将	初段	藤本 涼帆	高知高等学校
		大将	二段	中山 美音	京都先端科学大学

【女子】

地区	都道府県名	配列順位	段位	氏名	所属
九州	福岡県	監督	五段	泉 麻生	福岡工業大学(職)
		先鋒	初段	永松 優音	大牟田高等学校
		次鋒	三段	西尾 果連	JR九州
		中堅	初段	南野 帆乃夏	大牟田高等学校
		副将	初段	林 愛依	大牟田高等学校
		大将	三段	森 心晴	JR東日本
	佐賀県	監督	四段	坂井 友美	佐賀県立小城高等学校(教)
		先鋒	初段	岡元 遥樺	佐賀県立佐賀商業高等学校
		次鋒	二段	永松 莉菜	龍谷大学
		中堅	初段	佐野 明日香	佐賀県立佐賀商業高等学校
		副将	初段	小峰 瑞結	佐賀県立佐賀商業高等学校
		大将	二段	橋口 茉央	東海大学
	長崎県	監督	六段	中山 義秀	長崎市立長崎商業高等学校(教)
		先鋒	初段	山出 愛子	長崎県立長崎明誠高等学校
		次鋒	三段	瀬戸口 栞南	東京国際大学(教)
		中堅	初段	江木 渚七実	長崎県立長崎明誠高等学校
		副将	初段	荒木 心乃夏	長崎県立長崎明誠高等学校
		大将	四段	坂口 今日香	長崎県警察
	熊本県	監督	四段	森 まりや	専修大学熊本玉名高等学校(教)
		先鋒	二段	赤星 凜咲	九州学院高等学校
		次鋒	初段	田尻 杏	熊本県立熊本西高等学校
		中堅	初段	佐藤 美侑	熊本県立熊本西高等学校
		副将	初段	中川 心	熊本県立熊本西高等学校
		大将	二段	平見 美咲	福岡大学
	大分県	監督	六段	阿部 淳	別府大学(教)
		先鋒	初段	藤野 七桜	中津北高等学校
		次鋒	二段	中村 綺花	別府大学
		中堅	二段	手島 みづき	大分西高等学校
		副将	二段	野崎 凜	大分西高等学校
		大将	六段	梅木 真美	ALSOK(株)
	宮崎県	監督	四段	岩田 大	県立日南くろしお支援学校(教)
		先鋒	初段	植田 こころ	宮崎日本大学高等学校
		次鋒	四段	高野 綺海	日本エースサポート株式会社
		中堅	初段	岡本 文那	宮崎日本大学高等学校
		副将	初段	宮崎 華奈	鵬翔高等学校
		大将	四段	能智 亜衣美	帝京平成大学
	鹿児島県	監督	六段	吉村 智之	鹿児島県立垂水高等学校(教)
		先鋒	初段	福佳莉奈	霧島市立国分中央高等学校
		次鋒	三段	中田 舞	日本大学
		中堅	初段	福崎 夢	鹿児島県立鹿児島南高等学校
		副将	初段	増山 梓 暖	霧島市立国分中央高等学校
		大将	初段	松元 華凜	霧島市立国分中央高等学校
	沖縄県	監督	五段	池田 ひとみ	沖縄県柔道連盟
		先鋒	初段	石川 純弥千	那霸西高等学校
		次鋒	三段	徳田 藍李	沖縄県警察
		中堅	初段	仲底 愛華	那霸西高等学校
		副将	初段	盛島 徠奈	沖縄尚学高等学校
		大将	二段	三浦 直美	九州共立大学

選手・監督名簿(成年男子)

【成年男子】

地区	都道府県名	配列順位	段位	氏名	所属
北海道	北海道	監督	五段	伊藤 誠一	札幌山の手高等学校(教)
		先鋒	三段	鷺見 仁義	北海道警察本部警備部機動隊
		次鋒	三段	千葉 初磨	旭川柔道連盟
		中堅	三段	宮城 慧也	北海道警察本部警備部機動隊
		副将	三段	川島 溪太	筑波大学
		大将	三段	廣海 隼人	北海道警察本部警備部機動隊
東北	宮城県	監督	五段	古内 孝明	仙台高等専門学校(教)
		先鋒	初段	佐々木 教裕	東北学院大学
		次鋒	二段	尾曾 輝斗	東北学院大学
		中堅	三段	村井 凌河	仙台大学
		副将	三段	高橋 幸汰	東北学院大学
		大将	五段	大石 健	宮城刑務所
	山形県	監督	七段	松田 昭	山形県警察
		先鋒	二段	塙谷 順大	東海大学
		次鋒	四段	高谷 英司	山形県警察
		中堅	三段	遠藤 純斗	山形県警察
		副将	四段	荒木 大晴	山形県警察
		大将	四段	後藤 昌毅	山形県警察
関東	茨城県	監督	六段	湯田 圭一	茨城県警察
		先鋒	三段	白金 宏都	筑波大学
		次鋒	二段	清水 福虎	筑波大学
		中堅	三段	森山 耀介	筑波大学
		副将	五段	宮田 瞳生	茨城県警察
		大将	三段	入来 巨助	筑波大学
	埼玉県	監督	七段	手塚 勝彦	埼玉県警察
		先鋒	三段	多田 風太	東京拘置所
		次鋒	三段	川上 武士	東京拘置所
		中堅	三段	梅野 雅崇	センコー株式会社
		副将	四段	高橋 翼	旭化成株式会社
		大将	三段	龍島 剛	丸紅株式会社
	千葉県	監督	四段	須藤 紘司	(株)京葉瓦斯
		先鋒	三段	市川 龍之介	東海大阪仰星高等学校(職員)
		次鋒	三段	市川 晃次郎	ジャパンエレベーターサービスホールディングス(株)
		中堅	四段	細谷 京亮	千葉県警察
		副将	三段	神垣 和他	(株)京葉瓦斯
		大将	三段	高橋 佑人	(株)京葉瓦斯
	東京都	監督	六段	小橋 秀規	ALSOK
		先鋒	三段	関本 賢太	ジャパンエレベーターサービスホールディングス(株)
		次鋒	三段	幸田 州世	(株)リンクスタッフグループ
		中堅	三段	増山 香補	パーク24株式会社
		副将	三段	佐藤 和哉	日本製鉄(株)
		大将	五段	影浦 心	日本中央競馬会
北信越	新潟県	監督	六段	川住 基	新潟県警察
		先鋒	三段	菅原 大斗	千葉刑務所
		次鋒	三段	池田 晴紀	新潟県警察
		中堅	三段	丸山 晃志	新潟県警察
		副将	三段	本間 壘	千葉県警察
		大将	四段	星野 太駆	新潟県警察

【成年男子】

地区	都道府県名	配列順位	段位	氏名	所属
東 海	愛知県	監督	七段	芳森信吾	愛知県警察
		先鋒	四段	羽田野航	愛知県警察
		次鋒	三段	古瀬尋翔	東海大学
		中堅	二段	三並壮太	東海大学
		副将	三段	東部直希	日本中央競馬会
		大将	五段	清水拓実	愛知県警察
近畿	滋賀県	監督	七段	岩永孝英	滋賀県警察
		先鋒	二段	福田大和	天理大学
		次鋒	四段	大吉賢	SBC湘南美容クリニック
		中堅	三段	白川剛章	延暦寺学園比叡山高校(教)
		副将	三段	酒井晃輝	東レエンジニアリング西日本株式会社
		大将	四段	関根聖隆	日本エースサポート株式会社
	京都府	監督	六段	町田良介	京都府警察
		先鋒	三段	田村倫徳	京都産業大学
		次鋒	四段	濱野誠也	京都府警察
		中堅	四段	仲尾航介	京都府警察
		副将	五段	山本考一	京都刑務所
		大将	四段	澤田将志	京都府警察
中国	奈良県	監督	七段	加藤秀一	奈良県立五條高等学校(教)
		先鋒	二段	横井蓮	天理大学
		次鋒	二段	小幡礼希	天理大学
		中堅	四段	佐藤輝斗	奈良県警察
		副将	二段	瀬川賢豪	天理大学
		大将	三段	平見陸	天理大学
	和歌山県	監督	五段	高橋雄哉	ソニー生命保険株式会社
		先鋒	四段	東翔陽	和歌山県警察
		次鋒	五段	青木優治	和歌山県警察
		中堅	三段	海堀陽弥	旭化成株式会社
		副将	三段	鈴木太陽	日本製鉄(株)
		大将	三段	久野壱虎	皇宮警察
四国	香川県	監督	六段	香川義篤	岡山県警察
		先鋒	三段	大田原優斗	岡山県警察
		次鋒	三段	厨子由陸	順天堂大学
		中堅	四段	石井翔大	岡山県警察
		副将	三段	宇野佑哉	岡山県警察
		大将	四段	大瀧和	岡山県警察
		監督	六段	六車武倫	香川県警察
		先鋒	三段	田中心	順天堂大学
		次鋒	三段	土草廉	岡山商科大学
		中堅	四段	高木育純	香川県警察
		副将	四段	岩崎恒紀	香川県警察
		大将	三段	樋笠将太	天理大学

【成年男子】

地区	都道府県名	配列順位	段位	氏 名	所 属
九 州	福岡県	監督	七段	中嶋 靖宏	福岡県警察
		先鋒	二段	橋本 龍治	福岡大学
		次鋒	二段	比嘉 俊磨	福岡大学
		中堅	五段	安田 知史	福岡県警察
		副将	四段	植岡 虎太郎	日本製鉄(株)
		大将	四段	田中 慎太郎	福岡県警察
	佐賀県	監督	四段	井上 安弘	佐賀県立佐賀商業高等学校(教)
		先鋒	四段	宮之原 誠也	ひらまつ病院
		次鋒	四段	田中 龍馬	ジャパンエレベーターサービスホールディングス(株)
		中堅	三段	小畠 大樹	医療法人ひらまつ病院
		副将	三段	大島 進之助	佐賀県警察
		大将	五段	深川 雄貴	佐賀県警察
	大分県	監督	五段	赤尾 将吾	日本文理大学(職)
		先鋒	三段	南 太陽	日本文理大学
		次鋒	四段	高橋 慧	USA小倉塾
		中堅	三段	和泉川 武蔵	大分県警察
		副将	三段	平山 隆博	大分県警察
		大将	四段	中島 大貴	大分県警察

選手・監督名簿(少年男子)

【少年男子】

地区	都道府県名	配列順位	段位	氏名	所属
北海道	北海道	監督	七段	酒井伸哉	千歳高等学校(教)
		先鋒	二段	山田心	東海大学付属札幌高等学校
		次鋒	二段	長崎遙真	東海大学付属札幌高等学校
		中堅	二段	河西楓和	恵庭南高等学校
		副将	二段	及川竜弥	東海大学付属札幌高等学校
		大将	二段	安ヶ平慎太朗	東海大学付属札幌高等学校
東北	宮城県	監督	七段	大久芳輝	東北高等学校(教)
		先鋒	二段	八巻叶人	東北高等学校
		次鋒	二段	宇井悠葵	東北高等学校
		中堅	二段	草野健太	東北高等学校
		副将	二段	佐々木開世	東北高等学校
		大将	二段	渡辺圭真	東北高等学校
	山形県	監督	五段	安食秀利	新庄東高等学校(教)
		先鋒	初段	土屋好多郎	米沢中央高等学校
		次鋒	初段	土屋英多郎	米沢中央高等学校
		中堅	初段	梅津的居	山形県立山形工業高等学校
		副将	初段	松田太陽	山形県立山形工業高等学校
		大将	初段	佐藤広成	新庄東高等学校
関東	群馬県	監督	六段	篠崎悠	常磐高等学校(教)
		先鋒	初段	黒川太心	常磐高等学校
		次鋒	初段	樋口劉輝	群馬県立前橋商業高等学校
		中堅	初段	斎藤貫太	常磐高等学校
		副将	初段	湯上大和	群馬県立前橋商業高等学校
		大将	初段	轟竜悟	常磐高等学校
	埼玉県	監督	六段	川原篤	埼玉栄高等学校(教)
		先鋒	初段	葛西太樓	埼玉栄高等学校
		次鋒	初段	饒平名祥太	埼玉栄高等学校
		中堅	二段	新井葵大	埼玉栄高等学校
		副将	二段	坂口隼	埼玉栄高等学校
		大将	二段	田中琉雅	埼玉栄高等学校
	千葉県	監督	六段	田中良明	千葉経済大学附属高等学校(教)
		先鋒	初段	内山留偉	千葉経済大学付属高等学校
		次鋒	初段	近藤奏太	習志野市立習志野高等学校
		中堅	初段	幕田滉大	木更津総合高等学校
		副将	初段	平山浩生	習志野市立習志野高等学校
		大将	初段	外園海晴	木更津総合高等学校
	東京都	監督	四段	篠岡慶昂	足立学園高等学校(教)
		先鋒	二段	中村享義	足立学園高等学校
		次鋒	初段	横尾優空	修徳高等学校
		中堅	初段	奥定翔太	修徳高等学校
		副将	初段	久保智暉	足立学園高等学校
		大将	初段	小嶋将瑛	修徳高等学校
	神奈川県	監督	五段	水落健太	東海大学付属相模高等学校(教)
		先鋒	初段	井上太利	立花学園高等学校
		次鋒	初段	上水泰史朗	東海大学付属相模高等学校
		中堅	初段	坪井馨	東海大学付属相模高等学校
		副将	二段	渡邊翔	桐蔭学園高等学校
		大将	初段	松林清将	東海大学付属相模高等学校

【少年男子】

地区	都道府県名	配列順位	段位	氏名	所属
北信越	長野県	監督	五段	小林 勇介	東海大学付属諏訪高等学校(教)
		先鋒	二段	中村 太一	佐久長聖高等学校
		次鋒	二段	土井 慎輝	佐久長聖高等学校
		中堅	初段	本木 悠斗	東海大学付属諏訪高等学校
		副将	初段	小林 宏斗	東海大学付属諏訪高等学校
		大将	初段	高寺 碧生	東海大学付属諏訪高等学校
東海	静岡県	監督	六段	渡部 直樹	静岡学園高等学校(教)
		先鋒	初段	小林 啓裕	加藤学園高等学校
		次鋒	二段	門倉 寛太	静岡学園高等学校
		中堅	二段	川合 遼	静岡学園高等学校
		副将	二段	米山 大夢	東海大学付属静岡翔洋高等学校
		大将	初段	諸橋 剛太	加藤学園高等学校
	愛知県	監督	六段	田嶌 之貴	桜丘高等学校(教)
		先鋒	初段	木村 海斗	桜丘高等学校
		次鋒	初段	田内 秀豊	大成高等学校
		中堅	二段	吉田 征矢	大成高等学校
		副将	二段	栗栖 秀忠	大成高等学校
		大将	二段	時田 開仁	大成高等学校
近畿	滋賀県	監督	五段	向江村 和也	近江高等学校(教)
		先鋒	初段	田中 琉翔	比叡山高等学校
		次鋒	初段	福田 城太郎	比叡山高等学校
		中堅	初段	竹田 稔	比叡山高等学校
		副将	二段	立花 廉	近江高等学校
		大将	二段	加藤 理人	近江高等学校
	京都府	監督	七段	松岡 信次	舞鶴市教育委員会
		先鋒	二段	田中 陽竜	京都共栄学園高等学校
		次鋒	初段	日垣 翔心	京都文教高等学校
		中堅	初段	上野 大希	京都先端科学大学附属高等学校
		副将	初段	高橋 徳詞	京都先端科学大学附属高等学校
		大将	初段	中村 太海	京都先端科学大学附属高等学校
	兵庫県	監督	四段	山本 竜也	神港学園高等学校(教)
		先鋒	初段	田中 海成	兵庫県立社高等学校
		次鋒	初段	藤村 立志	神港学園高等学校
		中堅	初段	千々和 晃輝	神港学園高等学校
		副将	初段	レブミン ダイ	育英高等学校
		大将	初段	平 謙大	神港学園高等学校
	奈良県	監督	四段	金子 宗徳	天理高等学校(教)
		先鋒	初段	小林 歩遙	天理高等学校
		次鋒	初段	伊川 涼大	天理高等学校
		中堅	初段	朝田 心	天理高等学校
		副将	初段	齊藤 豪騎	天理高等学校
		大将	初段	田中 雄晴	天理高等学校
中國	島根県	監督	五段	高橋 拓	島根県立平田高等学校(教)
		先鋒	初段	宮田 樹	開星高等学校
		次鋒	初段	山崎 笠太	開星高等学校
		中堅	初段	田原 大樹	明誠高等学校
		副将	二段	西田 淑太	開星高等学校
		大将	初段	勝部 壮真	島根県立平田高等学校

【少年男子】

地区	都道府県名	配列順位	段位	氏名	所属
中国	広島県	監督	七段	加美富章	崇徳高等学校(教)
		先鋒	初段	井上絆路	近畿大学附属広島高等学校福山校
		次鋒	初段	宮地翔汰	近畿大学附属広島高等学校福山校
		中堅	二段	奥田耕平	崇徳高等学校
		副将	二段	米澤直良	崇徳高等学校
		大将	初段	川口陽生	崇徳高等学校
四国	愛媛県	監督	五段	法兼真	新田高等学校(教)
		先鋒	初段	小川晃誠	新田高等学校
		次鋒	初段	菅野駿	新田高等学校
		中堅	二段	芝山哲平	愛媛県立三島高等学校
		副将	初段	和田拳虎	愛媛県立宇和島東高等学校
		大将	初段	亀田湊大	愛媛県立松山工業高等学校
九州	福岡県	監督	六段	乙部将彦	福岡県立朝倉光陽高等学校(教)
		先鋒	初段	古賀龍之介	久留米市立南筑高等学校
		次鋒	初段	塩山晴生	大牟田高等学校
		中堅	初段	姥三士郎	東福岡高等学校
		副将	初段	竹下智哉	福岡大学附属大濠高等学校
		大将	初段	三浦光喜	東海大学付属福岡高等学校
	佐賀県	監督	五段	蒲原弘行	北陵高等学校(教)
		先鋒	初段	牧志龍	佐賀県立佐賀工業高等学校
		次鋒	初段	茶圓實人	佐賀県立佐賀商業高等学校
		中堅	初段	小畠永吉	佐賀県立佐賀商業高等学校
		副将	初段	山本颯太郎	佐賀県立佐賀工業高等学校
		大将	初段	梶山拓海	佐賀県立佐賀工業高等学校
	長崎県	監督	六段	平井浩一郎	青雲高等学校(教)
		先鋒	初段	平井豪輝	長崎日本大学高等学校
		次鋒	二段	岩井大湖	瓊浦高等学校
		中堅	初段	松本大勢	長崎日本大学高等学校
		副将	初段	大藤蓮也	長崎日本大学高等学校
		大将	初段	浦侑希	長崎日本大学高等学校
	宮崎県	監督	五段	佐藤嘉剛	延岡学園高等学校(教)
		先鋒	初段	田代大地	日章学園高等学校
		次鋒	初段	鈴木叶太	延岡学園高等学校
		中堅	初段	猪ヶ倉大地	日章学園高等学校
		副将	初段	稻毛歩夢	宮崎日本大学高等学校
		大将	初段	新藤翔	延岡学園高等学校

柔道競技成績採点方法

男女総合成績(天皇杯得点)及び女子総合成績(皇后杯得点)は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県準に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

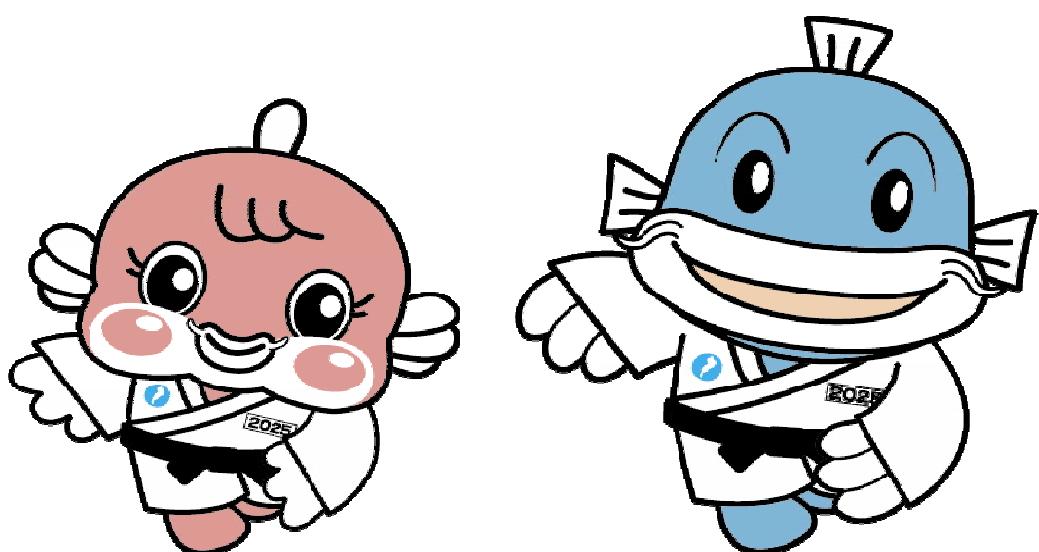
1. 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
成年男子		各種別とも1位40点、2位35点、3位30点、
女子	女子	4位25点、5位(4チーム)各12.5点の競技得点を与える。
少年男子		

2. 参加得点

大会(ブロック大会を含む。)に参加した都道府県に10点を与える。

ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。



男女総合(天皇杯得点) 成績一覧表

種別順位得点 都道府県名	成年男子		女子		少年男子		参加得点	合 計	順 位
	順位	競技得点	順位	競技得点	順位	競技得点			
1 北海道									
2 青森									
3 岩手									
4 宮城									
5 秋田									
6 山形									
7 福島									
8 茨城									
9 栃木									
10 群馬									
11 埼玉									
12 千葉									
13 東京									
14 神奈川									
15 新潟									
16 富山									
17 石川									
18 福井									
19 山梨									
20 長野									
21 岐阜									
22 静岡									
23 愛知									
24 三重									
25 滋賀									
26 京都									
27 大阪									
28 兵庫									
29 奈良									
30 和歌山									
31 鳥取									
32 島根									
33 岡山									
34 広島									
35 山口									
36 徳島									
37 香川									
38 愛媛									
39 高知									
40 福岡									
41 佐賀									
42 長崎									
43 熊本									
44 大分									
45 宮崎									
46 鹿児島									
47 沖縄									

女子総合(皇后杯得点) 成績一覧表

都道府県名	種別順位得点		女子 順位	競技得点	参加得点	合 計	順 位
	順位	得点					
1 北海道							
2 青森							
3 岩手							
4 宮城							
5 秋田							
6 山形							
7 福島							
8 茨城							
9 栃木							
10 群馬							
11 埼玉							
12 千葉							
13 東京							
14 神奈川							
15 新潟							
16 富山							
17 石川							
18 福井							
19 山梨							
20 長野							
21 岐阜							
22 静岡							
23 愛知							
24 三重							
25 滋賀							
26 京都							
27 大阪							
28 兵庫							
29 奈良							
30 和歌山							
31 鳥取							
32 島根							
33 岡山							
34 広島							
35 山口							
36 徳島							
37 香川							
38 愛媛							
39 高知							
40 福岡							
41 佐賀							
42 長崎							
43 熊本							
44 大分							
45 宮崎							
46 鹿児島							
47 沖縄							

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (1)

回		場所	1 位				2 位				3 位			
第3回オーブン競技	48	昭和23年10月31日(日)	福岡県多賀神社境内仮設道場	関東	大澤慶己 草野静夫 水谷英男 館山征利 田中一夫 大阪安太郎 川村禎三 醍醐敏郎 江藤辰五郎 山口利雄 新居清 吹野英臣 市原豊吉	正 斎藤武雄 朝飛速夫 辻進 白銀一司 藤森徳衛 島谷誠 平野時男 羽鳥輝久 石川隆彦 姿節雄 西山橋本親 橋本善作 大野	九州	石橋弥一郎 安武均 高濱正之 田中(國) 隅丸五郎 甲斐利行 中村良三 田渕博 馬場忠道 生野義夫 西山橋本親 木村政彦	宮川善一 角利男 東政敏 奥田五蔵 橋本富行 吉田新藏 中村常男 香月光雄 戸高清光 吉松義彦 松本安市 木村政彦	関東				
	49	昭和24年11月1日(月)	福岡県太宰府天満宮境内仮設道場	地区対抗	東京	川村禎三 山口利雄 羽鳥輝久 平野時男 醍醐敏郎 藤森徳衛 石川隆彦	九州	香月光雄 宮川善一 戸高清光 吉田新藏 吉松義彦 中村常男 松本安市	関東	吹野英臣 館山征利 大阪安太郎 新居清	市原豊吉 斎藤武雄 大澤慶己			
	50	昭和25年10月30日(月)~31日(火)	愛知県名古屋市鶴舞公園名古屋ホール	府県対抗	鹿児島	湯川忍 出之口正伸 吉松義彦	長崎	尾田義一 松永正則 宮川善一	大阪	奥田治雄 福留吉久 安部一郎	青森	吉田啓益 柳谷勝雄 上野孫吉		
第5回	51	昭和26年10月26日(日)~29日(月)	広島県福山市延広八幡宮特設道場	府県対抗	福岡	久保山隆 中島博康 重松正夫 松本安市	東北	千葉平次 松橋成男 高橋正四 鳥谷一美 岩淵信	四国	黒田 仙波成昭 秋澤邦夫 湊庄市 西原基之	大分	三井(治) 松尾正人 佐藤為昭 藤原謙次		
				個人一般	佐賀	谷口和昭	愛媛	岡山長年	島根	土肥貢				
				個人高校	福岡	久保山隆	京都	菱山清一郎	福井	五十嵐昭雄				

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (2)

回	場所	1 位					2 位			3 位					
52 第7回	福島県会津若松市	一般男子	東京	曾根忠治	康男	坂田昭一	大忠	田中司	栄忠	木下	高村	橋田	幸常	雄義	愛知
		高校男子	福岡	賀江安	正公	藤田昭	芳	林田登	英春	島村介	下河内	田中太	実忠	尋夫	水和
53 第8回	愛媛県新居浜市	一般男子	神奈川	星井白	野上	橋川哲	春森	堀高	田浦	高雄	小田部	英直	雄吉	成憲	南北
		高校男子	福岡	土柄	橋川	昭芳	一孝	加矢	藤野	雄男	橋井	守好	上村	親	条川
54 第9回	香川県高松市	高校男子	福岡	杉川荒	尾波木	田賀古	春彦	阿相青	部場木	二郎	田芦	中塚立	和有	義道	武弁
		一般男子	京都	吉小	木田	賀正	浩一	酒渡	井辺	重喜	足坂	本瀬	英	雄功	喜幸
55 第10回	北海道苫小牧市	高校男子	香川	杉三	尾宅下	瀬三山	尾瀬倫	浜小石	洞田	直範	田中	中塚立	本瀬	英	山藏
		一般男子	大阪	菱浜河	山野	田長西	清一雅	栗大	永橋	寿勝	井	和	英	雄功	一郎
56 第11回	神奈川県鎌倉市	高校男子	福岡	永新井	嶋原上	武信	運夫明	水栗大	内村	精曜	伊藤毅	中塚立	木田	嘉光	浅香
		一般男子	愛知	斎田宮	木島地	神田	哲弘	木櫻	櫻田	一似	藤形	本瀬	洋彦	大沢	敬一
	室内試合場	高校男子	福岡	南吉重	南村松	賀古高	健剛太郎	笠長	木田	嘉三	裕好	木谷	近郎	弘亨	弘
		一般男子	愛知	斎藤忠	忠幹	藤誠	成武	木長	木本	雄公	史己士	木谷	藏弘	武勇	亨
	兵庫高校	高校男子	福岡	南吉重	南村松	賀古高	健剛太郎	大八山	木田	伸九	國塚	本谷	夫二	浩宗	洋弘
		一般男子	福岡	吉重	松賀	田誠	成武	新春	木尾	誠勇	木本	谷木	之治	稜教	男男

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (3)

回		場所		1位				2位				3位			
57 第 12 回	昭和 32 年	10 月 29 日 (火) ~ 31 日 (木)	静岡県 市立 体育館	一般男子	東京	黒岡 大比 佐清 住野 橋下 三松 曾	和志郎 五郎 三康 郎治	京都	上芦 松田 山吉 小	修国 義雄	己雄 武照	正栄 昌雅	山矢 脇河	田原 園野	和寿雄 英弘
						吉高 瓜古 尾生 賀藤 後	巖弘 志武 一長 誠	香川	藤藤川 井岡 西橋 高三	明 通峰	登義 実夫	延良 律康	前比 岩松	島嘉永 阪田	行和 男猛雄
58 第 13 回	昭和 33 年	10 月 20 日 (月) ~ 22 日 (水)	富山県 上市中 学校体 育館	一般男子	大阪	柴松 田島 阪野 松岩 河	康春 兵雅 春 雄	熊本	山北川 県垣 東吉	通 冬 敏	雄勉 生之	末国 曜榮	藤田 村川	雄雄似 一三	
						高校男子	愛知	神奈川	加森植 藤田村 植阿	剛浩 健剛 次太 智	司典郎 郎応	正光立 興昌	田屋藤 村出	敏宏実 靖明	
59 第 14 回	昭和 34 年	10 月 26 日 (月) ~ 29 日 (木)	東京都日本大学 墨田区 講堂	一般男子	滋賀	坪飯 谷住 中岩 野田 長谷 川	石志 顯兵 根郎 博	大阪	井柴 杉粉 河	利康 良忠 雅	治雄 昭勝 英	黒長 間浅	住 烟野 田	守志雄 真佑	
				高校男子	福岡	市伊坂 岡藤 吉石 口村 原	英武 征賢	千葉	淀山 谷口 佐安 久藤 花	隆真 間克	弘一 弘利	東京	板鈴平 鈴田	孝孝正 伸位	
				教員男子	東京	松小石 川野 丸黒 田山 須	哲 昭彰 男実 銀	埼玉	山松 浅浅 斎	西下見 賀藤	夫藏 明三 夫	京都	後吳吉 審小	忠義次 雄幸	
60 第 15 回	昭和 35 年	10 月 24 日 (月) ~ 26 日 (水)	熊本県山鹿市 山鹿中学校体 育館	一般男子	大阪	小松井 松阪上 柴河	吉 利康 郎猛治 雅	京都	倉西古 栗小	利形 葉村田	夫外孝 似三	滋賀	刀飯中 禰住野 岩長	弘郎治 兵博	
				高校男子	東京	村高山 平鈴	田橋 崎石 木	千葉	佐大積 淀小	久間竹 田谷沢	晴高勝 隆敏	大阪	福丸中 光木川 小河	七二治 藏夫	
				教員男子	京都	審東 富元	福	大分	竹栗	内林	善正	東京	丸黒 山須	彰銀 治吾	

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (4)

回		場所	1 位					2 位					3 位				
61 第 16 回	昭和36年 10月9日(月) ~11日(水)	秋田県 男鹿市立体育館	一般男子	滋賀	刀飯釜	禰住洞	政志良	弘郎	渡白宮	辺崎	正淳	一悦	兵庫	増森	留本	孝大	雄寿
			高校男子	茨城	金岡中	竹沢野	雅昌	良頤	宮山奥	崎口	崎友	直孝	島	岩木	崎下	榮義	元三
			教員男子	大分	野川根	野川根	裕	博	田口	路岡	武光孝	剛	島羽藤佐	田井木	田井木	一誠	士滿樹
62 第 17 回	昭和37年 10月22日(月) ~24日(水)	岡山県 児島市味野中学校体育館	一般男子	東京	長森山	尾松本	猛秀	司勉	稻藤須	垣野坂	雅善春	重剛	京都	吉胡倉	田井野	勝寛	郎夫雄照
			高校男子	福岡	山重	口松	友正	男孝	遠藤	藤原	春善	樹隆	神奈川	芦吉	野田沢	利国義	一雄
			教員男子	岡山	林姫藤平	田野内	克光邦	已男磨	徳統中	永村	晃正	一博	神奈川	盛武田	本内中	輝政秀	幸雄司
63 第 18 回	昭和38年 10月28日(月) ~30日(水)	山口県 徳山市立体育館	一般男子	東京	才橋	木野山	征幸重	輝重	小大稻	林角田	一征	夫彦	広島	有東山	馬本藤	泰誠忠	治之剛嘉
			高校男子	福岡	口	杉才橋	田口	利和洋	中高	島田島	堅義	司信	神奈川	伊河	東山	伊河	権泰誠忠
			教員男子	福岡	高隈	木野山	豊勝	輝重	福岡	木	康嘉	洋	京都	渡鶴井	辺丸上	英稔利良	昌治幸猛
			一般男子	東京	佐重古	谷野藤松	吉正	郎功治	兵庫	島野崎	藤田	元晴明	大阪	井比松	嘉阪	昌泰耕純	樹敏三輔一
			高校男子	福岡	高隈	藤野橋本	裕次	成武	秋田	泉田坂山	信博紀	夫之一光司	東京	西渡野	辺口田川	英親英	博彦紀親英
			教員男子	福岡	大	小林角	義友敏	愛彦	広島	本谷重藤	隆祥	之祥治剛嘉	山口	大叶高	野井山子田	和光唯聰	

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (5)

回		場所	1 位				2 位				3 位					
64 第 19 回	昭和 39 年	新潟県 加茂市民体育館	一般男子	大阪	梶 鶴 多 井 松	原 丸 田 上 阪	孝 穎 征 利	信 昌 治 治	垣 越 藤 橋 賀	修 彥 武	二定 治	堀 良 博	己治 雄夫	己治 雄夫似		
			高校男子	福岡	園 園 藤 熊 宮	田 田 川 川 崎	義 勇 純 彥	男 勇 彥 昌	正 隆 昌 良 宏	美式 樹 夫 之	熊本	鈴 高 明 田 中	木 森 島 畑 西	隆哲 彦 明 尊		
			教員男子	福岡	角 市 奥 吉 小	田 岡 田 村 林	英 義 勝	允 人 郎 寿 広	武 林 佐 山 町	泰 昌 宣 典 幸	明司 紘 夫 雄	新潟	小 通 山 口 嵐 木	正 正 弁 之 寛 嘉	行 俊 助 司 洋	
65 第 20 回	昭和 40 年	岐阜県 岐阜市岐阜市民センター	一般男子	東京	佐 安 中 村 前	藤 斎 村 井 田	栄 悦 浩 正 行	吾 雄 之 芳 雄	昆 香 多 井 松	峯 光 征 利	三英 治 治	愛知	大 山 佐 山 前	隅 元 藤 本 島	滋 隆 久 一 行	
			高校男子	奈良	松 松 諸 中 橋	本 室 井 司 本	敏 重 三 卓	明 光 義 也 昇	川 津 村 人 乗	慶 寿 秀 榮 秀	和志 樹 市 樹	千葉	島 勝 小 安 渡	津 見 谷 田 辺	夫 豊 大 幸 雄	
			教員男子	大阪	北 岩 河 花 岩	井 田 崎 本 田	宏 武 俊 家	生 勝 夫 孝 正	石 都 伊 長 秋	田 沢 藤 川 谷	三一 男 優 武	北海道	岩 武 佐 林 山	崎 田 藤 本	滿 明 紘 司 夫	
66 第 21 回	昭和 41 年	大分県 大分市大分県営体育館	一般男子	愛知	佐 田 々 木 中 木 曾 木 前 山	木 晃 英 延 彰	豊 司 之 一	吉 山 常 倉 伊	柳 田 磐 野 藤	省 武 利 茂	三文 守 夫 基	東京	佐 篠 太 佐 加	藤 卷 藤	吾 利 田 践 藤	
			高校男子	静岡	中 三 伊 竹 根	田 浦 藤 下 谷	博 邦 善 敏 信	夫 男 雅 夫	宗 真 高 渡 藤	木 木 辺 枝	秀 研 長 常	成 一 助 雄 進	大分	山 重 此 吉 紀	田 石 松 田 野	光 昭 一 男 次
			教員男子	大分	釘 重 山 相 興	宮 岡 中 良 田	孝 圓 哲 光	弘 文 一 朗 男	市 中 吉 松 奥	岡 島 村 下 田	英 正 孝 義	人 利 寿 憲 郎	北海道	笹 岩 佐 中山	島 崎 藤 野 本	晃 宣 政 典

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (6)

回	場所	1 位				2 位				3 位							
67 第 22 回	昭和42年 10月23日(月) ~ 25日(水)	埼玉県 秩父市秩父市民会館	一般男子	大坂	鶴川 丸崎 田 阪 永	稔 雅 光 滿	昌 之 輝 猛 雄	福岡	松園 田 賀 山 賀	田 田 賀 山 賀	博 榮 正	文 勇 二 勝 武	東京	佐々木 田中 前鳥	夫 明 之 雄 郎		
			高校男子	奈良	野松 村 室 西 猪 井	豊 重 久 五 省 利	和 光 郎 三 広	広島	藤伊 川新 志 口 家 本	井 嶺 口 家 本	信 朝 孝 秀	広 秋 夫 夫 進	富山	松北 中松塙	本 島 材 永 谷	外 志 義 雄	夫 茂 彰 雄 一
			教員男子	大分	釘重 宮 岡 田 林 田	小 栗 孝 託 正 光	弘 文 司 幸 男	愛知	石 田 神 林 谷 沢	田 川 政 欽	三 拠 夫 優 一	埼玉	原吉 田沢 豊 城 大	田 沼 貞 富 俊	浩 憲 貞 富 俊	一 治 三 男 臣	
68 第 23 回	昭和43年 10月2日(水) ~ 4日(金)	福井県坂井郡 春江町立体育馆	一般男子	兵庫	伊志 蘭丸 木瀬 北朝	志 嶺 木 瀬 田	朝 徳 英 暁 紀	岡山	飯岡 遠佐 高	田 藤 藤 松	喜 勝 照	七 幸 男 治 勉	東京	水 秋 閑 村 前	信 元 根 井 田	健 幸 忍 芳 雄	
			高校男子	熊本	高吉 永 野 村 上 上 平	浜 久 浩 清 春 英	和 二 吾 樹 美	広島	白 浅 川 浅 三	井 野 口 野 本	清 隆 孝 雄 松	三 司 夫 司 進	奈良	猿 長 山 藤 藤	川 田 家 木 猪	一 修 博 博 三	
			教員男子	大分	釘妻 宮 鳥 谷 田 田	土 小 興	憲 忠 託 光	福井	安 奥 奥 寺 上	田 沢 山 見 西	道 耕 元 公 孔	也 筈 治 宏 正	大阪	花 岩 岩 河 塚	本 田 田 崎 原	孝 勝 正 夫 磨	
69 第 24 回	昭和44年 10月27日(月) ~ 29日(水)	長崎県佐世保市 西海学園高校体育馆	一般男子	東京	川吉 口 村 根 井 田	吉 孝 耕 正 行	夫 三 忍 芳 雄	兵庫	古朝 比 高 北 馬	賀 奈 田 瀬 籠	光 信 毅 曉 郁	弘 一 志 一 夫	千葉	富 伊 閑 積 上	沢 佐 田 村	道 勝 勝 勝	博 忠 治 勝 明
			高校男子	広島	南仁 科 本 野 辺	喜 泰 康 隆 一	陽 弘 昭 司 男	長崎	高 古 加 辻 荒	石 里 藤 津	啓 長 政 憲 英	治 治 信 二 嗣	奈良	光 木 松 猿 出	本 村 本 川 雲	輝 秀 薰 一 郎	
			教員男子	長崎	増元 永 田 井 藤 山	喜 久 健 健 民	次 一 治 純 義	埼玉	島 佐 吉 豊 大	崎 野 沢 田 塚	紘 憲 貞 俊	二 功 治 三 臣	北海道	中小 野 岩 中山	野 沢 崎 野 本	美 史 滿 宏 夫	

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (7)

回		場所	1 位					2 位					3 位					
70 第 25 回	昭和 45 年	岩手県 久慈市民体育館	一般男子	東京	川口 吉村 根林 小篠	孝耕 利雄 次政	夫三 忍利	利 猛喜	園山 山上 口本	一 直憲 堀坂	利 猛喜	一 正	神奈川	佐山 藤本 金佐 笠	賢 剛宣 富	一務 晃 美	一務 晃 美	
			高校男子	福岡	塩永 中池	沢野 川田	哲盛 博保	也雄 光勉	本島 張谷	正慎 崇秀	輝司 力正	利	熊本	岩田 渡嘉	憲弘 亮政	二一 一美	二一 一美	
			教員男子	長崎	石藤 田永	井川 健喜	健久	治純	本天 大有	村野 成田	清佳 秀末	人和 明輝	北海道	佐中 堤小	藤野 忠政	吉美 介史	吉美 介史	
	昭和 46 年		一般男子	大阪	園河 池西	田野 田村	義光 忠満	男光 輝由	島田 中畑	喜文 毅信	陽勝 志治	明	和歌山	江大 園高	種橋 田橋	英正 政幸	明男 勇秀	
			高校男子	和歌山	古横 奥藤	川山 田村	彦則 勝元	孝則	坂桶 角山	中野 張内	秀博 省一	夫之 力郎	鹿児島	川宮 平福	畠里 田沢	良秀 誠寿	市則 一郎	
			教員男子	和歌山	大久 保成	木村	健秀 清照	市明 人夫	山田 重妻	田中 岡島	次圈 孝憲	光一 文二	大阪	北三 喜山	条木 多田	時安 茂武	治則 久樹	
	昭和 47 年		一般男子	東京	伊志 嶺沢	朝寿 中田	秋志 直久	樹和彦	山江 籠山	崎平 下上	逸保 雅政	郎則 之和	神奈川	佐小 宗白	藤野 瀬藤	賢俊 義英	一郎 明春	
			高校男子	鹿児島	朝山 芝道	倉山 田添	武斗 国郁	久郎 光高	鳴藤 竹秀	石井 中川	淳正 謙	二大 治豊	福岡	花近 藤堤	田藤 春岡	洋嘉 孝	一明 志康	
			教員男子	大分	山妻 重山	田鳥 岡中	次憲 孝圈	光二 文一	木稻 福諸	本田 元岡	洋博 信孝	一美 隆義	和歌山	本大 花正	村保 田木	清健 秀照	人市 昭夫	

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (8)

回	日	場所	1 位				2 位				3 位				正男道			
			一般男子	熊本	荒木	光一	大利亨	治一	青森	宇野	野野尾	勇京啓	治一	幸盛	男清雄	宮喜志	城文忠	正男道
復帰記念沖縄特別国体	昭和48年 5月4日(金)～5日(土)	沖縄県 那覇市首里	一般男子	熊本	荒木	光一	大利亨	治一	青森	宇野	野野尾	勇京啓	治一	幸盛	男清雄	宮喜志	城文忠	正男道
			高校男子	宮崎	吉七	猪佐下	和熊藤原	一斎男	佐賀	田中	中池	生美幸	泰剛	昌勝	浩三	金城	比知屋	正則
73 第28回	昭和48年 10月15日(月)～17日(水)	千葉県立館山高校体育館	一般男子	東京	森吉	脇村	保耕英	彦三	千葉	川口	孝志	朝勝	利昌	仁飯	木田	輝七	喜賢	道三
			高校男子	福岡	組遠	坂藤	英純	滿男	鹿児島	八反田	嶺谷	治夫	樹昌	小佐藤	飯藤	喜省	正和	道三
			教員男子	千葉	入花	江田	秀洋	和志弘	和歌山	新日	高園	耕茂	季	吉猪下	村	真勝	和宏	道三
74 第29回	昭和49年 10月21日(月)～23日(水)	茨城県立日立商業高校体育館	一般男子	東京	名吉	喜村	和和	男郎	神奈川	飯藏	田本	敦孝	弘二	仁藤	後羽	彦一	彦一	均
			高校男子	福岡	宇遠	木津	俊	博男	東京	宗	井藤	義三	明義	後塔	藤生	利誠	裕孝	治德
			教員男子	茨城	高	藤木	長	助	和歌山	諸佐	藤	三宣	践	中	藤野	誠勇	博六	学政郎
75 第30回	昭和50年 10月27日(月)～29日(水)	三重県立名張高校体育館	成年一般	東京	喜脇	坂茂	和保	彦滿	宮崎	日樋	蔭下	豊隆	年豊	後柳	藤生	大二	憲光	一男
			成年教員	和歌山	組加	松茂	英博	仁孝	三重	滝山	沢田	田藤	良雄	後松	藤井	一均	一均	均
			少年男子	神奈川	正友	村木	豊照	和夫	愛媛	原酒	野井	陸武	秀勝	田中	田倉	秋横	康安	雄一
					野	下	利	彦見	增	井	節	博	夫	阿森	横	茂芳	二美孝	
					飯	尾崎	治	馨	酒	井	司郎	勝	次茂	三	幸裕	谷	孝	
					野	下	泰	裕	増	井	郎	博	茂	森	新	谷	孝	

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (9)

回		場所		1位					2位					3位					
76 第 31 回	昭和 51 年	10 月 25 日 (月) → 27 日 (水)	佐賀県佐賀市 佐賀商業高校体育館	成年男子	和歌山	佐古有	伯川田木村	義末照豊	仁宏輝夫和	福岡	宮柴園	本田田山宮	晴和	正夫勇誠弘	佐賀	島山山田場	中西福森大吉	倍暢泰	聰平生実介
				少年男子	神奈川	野池青	沢田山	祐泰光	二久一	佐賀	池古岩	上賀本	三信有	義也喜	広島	村下山	上田本	康尚	則寛
77 第 32 回	昭和 52 年	10 月 3 日 (月) → 5 日 (水)	青森県五所川原市民体育館 五所川原市	成年一般	神奈川	原木諷	口村間瀬	謙英	一茂茂春裕	茨城	寺田小春中	町淵俣田村	良吉幸	次二嗣栄均	長崎	今佐吉立諸	上原岡山岡	達恭孝憲	馬輔強幸二
				成年教員	和歌山	岩正野	下木村	富照豊	夫夫和	北海道	吉水	沢落野	正満政	伸雄美	青森	豊山笙	島内木	弘完正	文治信
				少年男子	大分	阿池山	部田内	雄	二茂仁	鹿児島	平松新	瀬原屋敷	守芳	久文勉	青森	田佐角	中藤田	順	諭一幸
78 第 33 回	昭和 53 年	10 月 16 日 (月) → 18 日 (水)	長野県佐久市 佐久市総合体育館	成年男子	神奈川	永遠上	嶋藤木瀬下	真治保英	吾男春裕	東京	森吉樺須遠	脇村沢藤藤	保和博純	彦郎之十男	兵庫	藤斎大谷渡	田藤楓丸辺	重俊武一	剛郎昭久男
				少年男子	熊本	川山赤	日本星本崎	誠洋陽	一郎祐治博道	北海道	竹河佐	村崎原藤谷吉	一秀正俊直	雄雄直一樹	和歌山	中日庄玉藤	谷田野山戸	勝孝卓晋優	善志也一治
79 第 34 回	昭和 54 年	10 月 15 日 (月) → 17 日 (水)	宮崎県延岡市 延岡市民体育館	成年男子	熊本	伊名阪坂上	藤和口本野	孝和孝清	隆徳秋博吾	宮崎	今八七岩上	村田反条田村	琴耕和勝春	生二巳彦樹	茨城	浅雜野猪松	見賀瀬熊井	喜正清	夫光喜真勲
				少年男子	熊本	白宮新	石崎村永	尚孝浩	史浩一造弘	北海道	小宮相	野櫻沢川吉	幸千拓直	司勝人洋樹	東京	川見高飯藤	上神野塚鷹	勝秀雅康浩	己樹治明郎
80 第 35 回	昭和 55 年	10 月 13 日 (月) → 15 日 (水)	栃木県宇都宮市 宇都宮市立武道館	成年男子	茨城	関柏野松中	山崎瀬井村	民克清	男彦喜勲均	栃木	原大大渡鈴	口森久保辺木	謙義秀孝賢	一紀雄司一	神奈川	前中諷御細	田西間嶽谷	秀秀知文	司敏茂昭行
				少年男子	茨城	坪門田	井分所林玉利	英勇	樹彰二等司	熊本	原白宮中小	石崎島原	一尚孝登	浩史浩高豊	東京	小今吉黒朝	林堀田沢飛	惠浩	一之保斎大

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (10)

回	年	場所	1 位					2 位					3 位				
			成年男子	神奈川	宮中	雄敏	明泰昌	静岡	吉藤	田野	次一之	次一之	次一之	次一之	次一之	次一之	
81 第 36 回	昭和 56 年	滋賀 県木之本 町立伊香 体育館	成年男子	神奈川	宮中	雄敏	明泰昌	静岡	吉藤	田野	次一之	次一之	次一之	次一之	次一之	次一之	
			少年男子	滋賀	口西谷	英正	昌雄	島右瀬	泰久	佐佐	吉	吉	吉	吉	吉	吉	
82 第 37 回	昭和 57 年	島根 県境町市 立武道館	成年男子	奈良	細鴨	伸裕	隆尚	嶋田	嶋田	嶋田	清竹	崎原	威通	朗秋	朗秋	朗秋	
			少年男子	広島	森正	健嘉	尚徳	脇藤	脇藤	秀哲	小星	侯君	幸君	嗣男	嗣男	嗣男	
83 第 38 回	昭和 58 年	群馬 県渋川市 渋川市 総合公園 体育館	成年男子	東京	舟宮	川腰	良吉	町居	寺鳥	家宅	樽三	崎原	威通	人久治	人久治	人久治	
			少年男子	群馬	道本	場松	博光	澤山	樺青	原田	相富	伊竹	幸君	雄康	雄康	雄康	
84 第 39 回	昭和 59 年	奈良 県天理市 天理市 総合体育館	成年男子	東京	矢嶋	嶋腰	裕良	川川	寺鳥	沢鷹	丸竹	山石	雄幸	二春	二春	二春	
			少年男子	東京	宮道	場原	好敬	本木	樺青	樺青	伊竹	吹下	伊竹	範博	之均	之均	之均
85 第 40 回	昭和 60 年	鳥取 県境港市 境港市 市民体育館	成年男子	東京	矢古	嶋賀	元義	宮久	本保	藤田	喜久	多保	善井	文寿	重史	重史	
			少年男子	東京	中藤	村原	敬直	杉	山佐	畑村	西船	山渡	寿敏	一央	司生	司生	司生
					滝	吉	明	伊	佐藤	木	岡	野	和	喜喜	哲喜	哲喜	
					滝	吉	博	伊	佐藤	木	野	野	和	征哲	也	也	
					滝	吉	生	伊	佐藤	木	野	野	和	勉繁	義	廣	

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (11)

回		場所	1 位				2 位				3 位						
86 第 41 回	昭和 61 年 10 月 13 日 (月) ~ 15 日 (水)	山 梨 県 身 延 町 体 育 館	成年男子	山 梨	近 山 研 洋 浦 本 訪 谷 川	研 洋 一 祐 剛 男 純	東 京	谷 古 猪 川 村	崎 賀 保 島 上	英 穏 慎 一 修	規 彦 一 見 司	埼 玉	関 大 喜 鯨 新	民 康 光 俊	男 裕 成 甫 明		
			少年男子	福 岡	坂 満 杉 白 甲	修 祐 口 井 野 谷 斐	二 樹 郎 健 次 廣 浩	奈 良	小 佐 柴 朽 緒	幹 木 裕 田 打 方	太 勉 郎 裕 真 章	太 勉 郎 男 宏	宮 崎	村 柚 徳 杉 中	喜 昌 秀 宏 重	則 也 仁 之 俊	
87 第 42 回	昭和 62 年 10 月 26 日 (月) ~ 28 日 (水)	沖 縄 県 那 霸 市 立 奥 武 山 体 育 館	成年男子	東 京	矢 古 持 藤 滝	嶋 賀 田 元 達 敬 直	明 博 人 生 樹	山 形	小 吉 高 黒 田	沢 鷹 橋 田 島	雄 幸 利 一 友	二 春 治 彦 幸	埼 玉	堀 勅 使 喜 金 新	基 原 光 俊	明 弘 成 潤 明	
			少年男子	東 京	荒 柴 高 吉 酒	川 田 村 田 井	浩 嘉 幸 秀 伸	宮 崎	中 村 徳 香 徳	村 上 増 川 永	能 喜 秀 賢 道	教 則 仁 司 郎	石 川	丹 島 本 元 下	後 村 出 林 出	晃 康 正 義	博 夫 博 太 紀
88 第 43 回	昭和 63 年 10 月 16 日 (日) ~ 18 日 (火)	京 都 府 城 陽 市 民 体 育 館	成年男子	京 都	野 古 徳 岩 西	口 田 田 波 村	仁 知 真 良 信	茨 城	出 岡 田 渡 中	口 本 所 辺 村	達 勇 勇 直	也 人 二 勇 均	神 奈 川	関 森 小 若 御	水 山 林 山 嶽	大 孝 速 英 知	八 臣 人 央 昭
			少年男子	福 岡	原 中 北 中 西	口 村 田 村 田	堅 行 晃 佳 一	京 都	小 藤 澤 杉 村	田 恒 野 田 浦 上	公 貴 一 禎 与	三 之 勝 昭 力	奈 良	吉 柿 立 浜 養	本 花 花 本 父	忠 真 直 秀 直	司 一 大 一 人
89 第 44 回	平成 元 年 9 月 18 日 (月) ~ 20 日 (水)	北 海 道 赤 平 市 総 合 体 育 館	成年男子	山 形	小 吉 高 黒 小 野 寺	沢 鷹 橋 田 寺	雄 幸 利 一 泰	神 奈 川	関 大 三 若 御	水 崎 好 山 嶽	大 昭 明 英 知	八 浩 広 央 昭	滋 賀	岡 坂 杉 尾 伊	本 梨 山 崎 藤	一 利 照 智 久	之 隆 彦 也 雄
			少年男子	東 京	荒 中 菊 田 松	川 山 田 辺 木	浩 裕 早 昌	北 海 道	蹴 汐 藪 柏 佐 々	揚 川 内 原 木	将 順 哲 正 伸	行 一 也 己 也	神 奈 川	森 根 國 阿 岩	不 岸 分 部 田	二 芳 桂	夫 豊 則 淳 司
90 第 45 回	平成 2 年 10 月 22 日 (月) ~ 24 日 (水)	福 岡 県 飯 塚 市 体 育 館	成年男子	神 奈 川	越 森 浜 山 関	野 山 名 田 根	忠 孝 智 利 英	福 岡	限 久 中 甲 多	部 野 村 斐 隈	佳 裕 佳 康 和	克 久 央 浩 博	京 都	野 古 杉 岩 西	口 田 浦 波 村	仁 知 嘉 良 信	士 史 尚 和 一
			少年男子	福 岡	園 中 山 秋 本	田 村 本 吉 田	隆 行 兼 英 知	广 島	藤 岩 武 細 梶	賀 崎 田 井 谷	章 雅 明	夫 卓 也 宏 寛	神 奈 川	田 面 山 松 窪	代 沢 崎 本 田	輝 宏 悦 勇	虎 之 宏 治 茂

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (12)

回		場所		1 位				2 位				3 位					
91 第 46 回	平成 3 年 10 月 13 日 (日) ~ 15 日 (火)	石川県鶴来町 白山郷運動公園体育館	成年男子	石川	久保 大高 熊波 下堀	井 政 善 善	寿 彦 行 紀 鏡	神奈川	河森 合山 好屋 三土 根 関	宏 孝 明 宏 英	和臣 広 司 之	茨城	森 横 北 増 渡	田 田 岡 地 辺	謙 星 克 直	信 一 斗 之 勇	
			成年女子	茨城	植佐 々 鈴	田 木 木	睦 光 香	埼玉	溝北 佐	口 爪 藤	紀 弘 美	子 子 香	長野	大泉 矢	森 崎	千 香 利	種 澄 加
			少年男子	熊本	今堀 中福 大	村 嶋 田 塚	智 康 隆 武	北海道	吉 田 野 沼 山 村	雅 金 青 烟 筐	忍 文 之 政 幸		奈良	金 野 吳 森 藤	平 村 本 本	忠 浩 博	博 寿 伸 剛 史
			少年女子	福岡	田佐 国	村 野 吉	亮 奈 真	千葉	多 々 藤 佐	良 本 藤	美 哲 和	絵 子 子	東京	淨 法 寺 藤 橋	寺 藤 橋	し 幸 千	す か 子 里
92 第 47 回	平成 4 年 10 月 5 日 (月) ~ 7 日 (水)	山形県 山辺町民総合体育館	成年男子	東京	本杉 甲斐 谷藤 三齋	村 野 斐 谷 藤	勝 健 大 浩 秀	京都	野 森 杉 藤 阿	口 本 浦 本 部	仁 隆 博 隆 博	士 則 則 史 巧	香川	乙 河 中 金 葉	黒 野 橋 野 山	靖 一 政	雄 樹 彦 潤 充
			成年女子	京都	永城 川	井 島 野	和 直 真	石川	桐 角 藤	原 地 本	恵 泰 涼	子 子 子	千葉	森 岩 矢	田 瀬 崎	や あ 利	よ み 加
			少年男子	福岡	佐吉 深高 高	藤 田 川 崎 森	敏 幸 太 新 啓	鹿児島	宇 牧 長 山 園	宿 瀬 倉 田 田	行 純 幸 義 一	典 郎 藏 成 郎	宮崎	中 森 伊 繁 安	村 山 藤 昌 井	知 大 寿 久 貴	久 藏 文 哲 博
			少年女子	埼玉	大赤 清	塚 岡 原	麻 志 織	群馬	長 須 斎	沼 永 藤	千 貴 由 理	春 子 絵	山形	山 工 今	口 藤 野	瞳 恵 美	奈 恵 美
93 第 48 回	平成 5 年 10 月 27 (火) ~ 28 日 (木)	香川県寒川町 寒川高校体育館 藤井学園	成年男子	香川	乙葉 中 増 金	黒 山 橋 地 野	靖 政 克	京都	野 森 德 藤 西	口 本 田 本 村	仁 隆 真 博 信	士 則 三 史 一	山形	木 高 原 佐 西	下 越 口 藤 村	光 永 真 茂 良	之 吉 次 士 一
			成年女子	香川	常山 鈴	松 田 木	ゆ 紀 美 香	東京	村 中 五 十	松 市 嵐	陽 準	恵 子 子	千葉	西 岩 矢	江 瀬 崎	智 あ 利	子 み 加
			少年男子	徳島	佐山 近平 流	藤 辺 藤	州 秀 智 秀	神奈川	堀 松 藤 本 宮	内 井 田 田 内	一 竜 博 和 寛	輝 也 臣 嘉 二	東京	中 青 三 大 小	村 柳 輪 熊 嶋	範 治 智 康 新	政 郎 久 之 太
			少年女子	福岡	田 杉 阿	村 野 武	亮 美 紀 教	熊本	陣 林 二	内 宮	一 候 美	美 江 穂	兵 庫	渋 松 鈴	谷 本 木	和 貴 香	美 子 苗

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (13)

回		場所	1 位				2 位				3 位															
94 第 49 回	平成 6 年 10 月 30 日 (日) ~ 11 月 1 日 (火)	愛知県立武道館	成年男子	愛知	内藤直也	村山克	藤井茂	山本幸	甲斐行	三秋和	東京	上野博	土屋大	好大	史英輔	好彦郎	史政克	春一政	河中	川野	野橋	中増	樹彦	之充		
			成年女子	愛知	土大吉	川石美	石田愛	和田子	子希	子希	福島	斎惠五	藤本十	嵐	裕準	泉子	子	東京	伊宮幸	藤江ひ	家尾江	代江ひ	美代			
			少年男子	福岡	江花種	岡辰	岡明亮	栗将	彦将	健琢	奈良	三各輪	務田高	耕田裕	司志	健志	一	富山	二日市	安達	達川	喜井	一樹	誠輝	成	
			少年女子	福岡	五味	川上	みくみ	井千	みどり草	千	千葉	尾山小	澤田美	砂由真	子	子	奈良	自檀	地田	植千	香裕	香子	子貴			
95 第 50 回	平成 7 年 10 月 15 日 (日) ~ 17 日 (火)	福島県会津若松市鶴ヶ城公園鶴ヶ城体育館	成年男子	福島	木中勝	村山裕	辺昌	田松	藤雅	範司勝	東京	堤阿持	時貴	達佳	和裕	人央	勝彦	香川	細河	川野	野橋	中増	泰政	樹彦	之潤	
			成年女子	茨城	磯藤嶺	藤祐	原孝	岡裕	子子	子子	福島	永惠五	井本十	嵐	準	子	子	埼玉	内北	田天	爪尾	か弘	おり	子貴		
			少年男子	広島	栗坂	栖義	道泰	高梅	田泰	泰真	福岡	加植	限基	山将	和昭	亮彦	寿文	北海道	加藤	藤森	藤齋	幸順	剛制	道研		
			少年女子	愛知	伊木	藤由	村香	榎夕	谷代	希	兵庫	山山山	口千	鶴奈	本口	千奈	子緒	福岡	五味	川南	金子	みどり	草記			
96 第 51 回	平成 8 年 10 月 13 日 (日) ~ 15 日 (火)	広島県廿日市市廿日市市スポーツセンター	成年男子	東京	芳阿持	岡貴	武田達	三喜	浩志	宏人郎	広島	乙加有	黒美川	川根村	靖富光	英典	雄章誠	之久	奈良	野三高	村輪	橋元	忠高	徳辰	宏三	寛廣
			成年女子	茨城	磯佐	崎野	祐奈	奈津	早希	子子	東京	衛福妹	藤田裕	美美奈	奈子	子	み	広島	藪藤	下本	め哲	み由	ぐみ	み子		
			少年男子	広島	森北	川川	智勝	栗中	栖村	健裕	熊本	中野吉	村中友	一富	人亮	和平	大紀	介	神奈川	鈴笠	木原	瀬塚	裕一	英直	重哉	介生
			少年女子	福岡	五味	川下	みどり	日部	斐基	栄明	大阪	高阿薪	島部	知晴	佐美	翠	山二吉	口宮	山二吉	口宮	美	み	紀	どり		

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (14)

回	場所	1 位				2 位				3 位						
97 第 52 回	平成9年 10月26日(日)~28日(火) 大阪府箕面市 箕面市立第一総合運動場市民体育館	成年男子	神奈川	徳岩松井窪	野川本上田	和武勇康	彦久治生茂	東京	堤矢中増田	時智康克和	貞彦博之也	埼玉	関牧栗佐吉	根瀬飯原藤野	博洋啓榮憲	未人之一治
		成年女子	大阪	菅中吉	原市田	教陽早	子子希	福岡	五味山下	川下部	み基まゆ	宮崎	寺平工	山原藤	由佳子文	
		少年男子	福岡	石山竹川上	松野森波杉	和貴誠慎昭	資司也郎文	神奈川	小太阿月松	川田部野	武康尚太	東京	今阿畑竹鈴	井達忠桂	義行剛実良治	
		少年女子	埼玉	猿二栗	渡宮原	夏美美	子紀幸	兵庫	中八古	宗根谷賀	早優幸	千葉	高佐小	梨藤崎	恵里睦子	
98 第 53 回	平成10年 10月25日(日)~27日(火) 神奈川県横須賀市 横須賀市総合体育館	成年男子	神奈川	徳岩松井窪	野川本上田	和武勇康	彦久治生茂	東京	堤土鉄増三	屋谷地谷	時好竜克浩	貞英三之郎	長崎	中原村木中	山口本村村	秀志努剛弘
		成年女子	茨城	磯一木	崎見屋	祐理好	子佐絵	埼玉	西天森	せつ尾島	美直	熊本	本磯松	田川崎	美和千み	子恵ほ
		少年男子	東京	土山野鈴棟	屋崎中木田	巧啓桂康	一介明治幸	福岡	明荒永原森	石平野田田	一佳裕泰祥	成也士経一	神奈川	佐高小谷月	藤松野口	裕正俊尚
		少年女子	茨城	中高塚	島崎田	英里真	子悠希	兵庫	小吉新	田満改	智美七	千葉	野佐小	尻藤崎	麻弘	実睦子
99 第 54 回	平成11年 10月24日(日)~26日(火) 熊本県山鹿市 山鹿市立総合体育館	成年男子	東京	江矢三猿大	種野矢渡下	辰智塚大	明彦諭海介	福岡	松佐横宗江	尾藤山上	浩雅一忠	千葉	佐中岩倉中	藤村下吉嶋	幸範一智一	範政也宏也
		成年女子	熊本	本磯二	田川宮	美千恵美	子美穂	富山	磯佐室	崎野谷	祐奈津美	茨城	中一薪	谷見谷	美保理	子沙翠
		少年男子	東京	木渡泉皆高	村辺川井	信一和洋	也貴浩也平	福岡	三山坂宮内	村本本浦野	賢泰雄晋貴	神奈川	佐高鈴小村	藤松木野上	裕正貴俊和	太裕士教幸
		少年女子	茨城	中吉塚	島成田	英麗真	子子希	千葉	野根吉	尻崎田	麻裕亜沙美	東京	春佐岡	本藤明日香	美知子好香	

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (15)

回	場所	1 位				2 位				3 位						
00 第 55 回	平成 12 年 10 月 15 日 (日) ~ 17 日 (火)	富 山 市 小 杉 町 総 合 体 育 セ ン タ ー	成年男子	富山	石安 井達 飛高 塚森 春雅 啓知	一 行 樹 俊 吾 幹	千葉	佐 中 岩 加 中	藤 村 下 藤 村	博 範 一 博 和	昭 政 也 仁 裕	静 岡	伊 花 大 大 大	藤 澤 原 村 村	洋 裕 尚 昌 恭	邦 介 喜 弘 一
			成年女子	東京	坂中 松 崎	東 村 真 友 み 夕 子 栄 づ ほ	富山	磯 佐 室	崎 野 谷	祐 奈 津 美	子 子 紀	茨 城	中 古 薪	島 谷 谷	英 理 有	子 里 翠
			少年男子	東京	藤渡 代 辺 坂 藤 井 上 佐 高	幸 一 正 陽 洋	福 岡	三 園 坂 江 大	村 田 本 藤 鋸	賢 悠 雄 大	吾 二 太 暁 新	奈 良	村 玖 三 長 田	上 珠 島 澤 村	嘉 龍 功 伸 悠	広 市 典 昭 太
			少年女子	青森	細野 川 呂 鳥 谷 部 真	祥 子 瞳 弓	北海道	倉 上 福	持 野 田	亜 佐 順	美 恵 靜	埼 玉	赤 谷 長	池 津 瀬 瀬	杏 和 め	奈 美 み
01 第 56 回	平成 13 年 10 月 14 日 (日) ~ 17 日 (水)	宮城 県 氣 仙 沼 市 總 合 體 育 館 · 唐 桑 町 町 民 體 育 館	成年男子	東京	江園 種 田 藤 田 近 棟 田	辰 隆 秀 康 和 幸 也	神奈川	佐 橋 松 平 増	藤 口 本 澤 地	幸 幸 勇 武 克	範 治 治 夫 之	奈 良	石 稻 筒 村 篠	松 澤 井 元 原	和 真 宏 辰 信	資 人 樹 寬 一
			成年女子	茨城	中 一 薪 島 見 谷	英 里 里 子 沙 翠	富山	磯 橋 木	崎 本 屋	祐 和 好	子 代 絵	東 京	坂 中 小 松	東 村 崎	真 友 弘	子 栄 子
			少年男子	佐賀	中 内 手 櫛 原 島 崎 岡 福	史 裕 翔 慶 慶	福 岡	松 坂 竹 柴 青	村 本 森 田 山	真 拓 龍 晃 正 次	極 人 馬 也 輝 郎	神 奈 川	小 加 武 栗 飯	林 藤 藤 原 上	宜 致 力 浩 和	尚 知 也 生 幸
			少年女子	北海道	佐 上 臼 藤 野 杵	愛 順 咲 子 惠 恵	青 森	黒 野 鳥 谷	田 呂 部 真	優 真	子 瞳 弓	埼 玉	赤 手 斎 藤	池 塚 藤	杏 可	奈 菜 恵
02 第 57 回	平成 14 年 10 月 27 日 (日) ~ 29 日 (水)	高 知 県 宿 毛 市 宿 毛 市 總 合 運 動 公 園 市 民 體 育 館	成年男子	神奈川	徳 安 松 平 増	野 達 本 澤 地	東 京	江 大 窪 向 田	種 内 田 川 村	辰 和 和 和	明 穰 則 肇 也	高 知	伊 松 中 廣 奥	藤 原 田 川 田	恭 善 充 一	規 豊 久 志 孝
			成年女子	青森	吉 野 鳥 谷	村 呂 部 真	福 岡	宮 本 上	脇 田 野	留 明 那	美 香 央	愛 媛	菅 風 佐	あ ゆ み 子 香	戸 野 明 日	子 香 見
			少年男子	東京	金 海 寺 木 鈴	老 子 沼 島 戸 木	神奈川	白 上 近 後 佐	取 村 藤 路 小 藤	智 季 雅 裕 武	諭 弘 和 朗 尊	愛 知	池 谷 則 濱 後	野 本 竹 上 藤	源 竜 哲 耕 邦	輝 二 郎 平 仁
			少年女子	東京	西 佐 関	田 藤 根	愛 琴 裕	村 谷 谷	口 本 本	み 育	き 実 忍	千 葉	藤 古 大	井 谷 嶋	敬 笑 窓	子 香 見

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (16)

回		場所	1 位				2 位				3 位			
03 第 58 回	平成 15 年 10 月 26 日 (日) → 28 日 (火)	静岡県浜北市 浜北市総合体育館	成年男子	埼玉	清 斎 義 順 英 野 生 手	水 藤 瀬 英 秀 勝	光 道 豪 和 彦	田 石 竹 田 泉	中 村 下 村	誠 祐 良 也	伸 美 昌 俊	朗 久 誠 弘 彦		
			成年女子	埼玉	三 古 江	浦 賀 口	真 幸	依 恵 啓	遠 上 横	藤 野 溝	若 雅 早	奈 恵 苗	津 緒 穂 理	
			少年男子	神奈川	笠 大 野 竹 桶	原 東 田 谷 谷	貴 正 貴 知 知	太 彦 寿 記 生	秋 田 尾 小 松	元 村 形 林 本	希 敦 浩 太 大 雄	星 史 郎 輔 三	義 真 壯 和	
			少年女子	茨城	福 井 渡	見 上 邊	友 優 美	子 子 奈	三 山 加	木 崎 藤	千 美 有	尋 貴 貴	裕 吾 志 亮 彦	
04 第 59 回	平成 16 年 10 月 24 日 (日) → 26 日 (火)	埼玉県立武道館 埼玉県上尾市	成年男子	埼玉	小 高 野 生 手	川 松 瀬 田 塚	武 正 英 秀 勝	志 裕 豪 和 彦	野 出 水 森 河	尻 花 落 合	泰 崇 健 大 秀	生 郎 太 助 幸	紀 馬 郎 司 孝	
			成年女子	茨城	杉 根 長	野 崎 瀬	沙 裕 め	由 理 子 み	三 古 江	浦 賀 口	真 幸	依 恵 啓	美 子 美	
			少年男子	東京	石 赤 寺 石 須	川 迫 島 井 藤	良 佑 光	如 介 済 慧 司	早 池 坂 野 松	野 田 本 田 岡	友 正 篤 嘉 禎	樹 文 志 明 基	星 史 樹 輔 久	
			少年女子	福	三 浅 谷	村 田 本	優 梨	香 沙 忍	平 東 立	井 千 代 山	瞳 美 衣	ゆ 理 愛	い 奈 美	
05 第 60 回	平成 17 年 10 月 23 日 (日) → 26 日 (水)	岡山県津山市 津山東体育館	成年男子	東京	江 園 齋 棟 立	種 田 藤 田 山	辰 悠 純 康 広	明 二 平 幸 喜	中 寺 増 高 村	野 居 渕 橋 元	太 高 宏 辰	郎 志 樹 明 寛	範 介 治 夫 隆	
			成年女子	埼玉	西 國 小	田 原 松 崎	優 頼 弘	香 子 子	福 根 杉	見 崎 本	友 裕 美	子 子 香	幸 健 勇 武 義	
			少年男子	神奈川	有 栗 森 西 須	吉 野 田 潟 藤	貴 靖 晃 健 孝	広 浩 弘 太 清	木 西 垣 石 中	村 岡 田 本 村	良 和 恭 光 龍	祐 志 兵 樹 平	藏 美 明 輔 郎	
			少年女子	埼玉	秋 太 白	元 田 石	江 琴 の ど か	美 乃 か	中 飯 小	村 田 林	美 有 悠	里 香 佳	香 華 子	

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (17)

回		場所	1 位				2 位				3 位			
61 回	平成 18 年	兵庫県立武道館 姫路市	成年男子	東京	江園落高 種田合井 辰悠雄洋 田幸	明二太平 太 辰 雄 洋 康	藤井本上 佐高松村 上澤	幸健勇和 介治幸 和 武	範介治幸 介治幸 和 夫	奈良	松稻岩穴 田澤田井 筒	武人博将 真勝隆宏 樹	武人博将 真勝隆宏 樹	武人博将 真勝隆宏 樹
			成年女子	茨城	福根石 見崎山	友裕麻 子子弥	兵庫	垣手堀	田島江 惠桂久 美	利子子 子子佳	東京	君中手 島川島	奈津愛知 子子佳	奈津愛知 子子佳
			少年男子	埼玉	小岡青新 倉村木井 澤貝杉	藏美明來 武照和優 田沼潤 木井本 衣衣	愛媛	坪山河小 田邊坂棕 中	啓雄有克 介已希將 矢鐘平今 大祐孝匡	介已希將 力	福岡	野井嶋村 平今增	地真史宏 也	地真史宏 也
			少年女子	東京	田沼潤 友麻衣 澤貝杉	里子み 友 衣 里子み	北海道	田上川 村野島	明日巴 明日巴 明日巴 明日巴	実恵菜 瑠	兵庫	橋米市 本山橋	優侑寿々 貴里華	優侑寿々 貴里華
62 回	平成 19 年	秋田県立武道館 秋田市	成年男子	秋田	高石矢大宮 橋川寄藤島	寿美雄尚 正久大哉淳	神奈川	升丸松村 平	水山本上 藤澤	翔昂勇和 兵大治幸 武	東京	和成青鈴近	志崇士龍治 志崇士龍治 志崇士龍治 志崇士龍治	志崇士龍治 志崇士龍治 志崇士龍治 志崇士龍治
			成年女子	秋田	保渡杉 坂邊本	安美美 和奈香	広島	森馬山	本場本	奈あ志 々 美乃	兵庫	垣米堀	利里子 利里子	利里子 利里子
			少年男子	神奈川	黒西西高豊 瀬山山木田	雄大海竜 遼希希帆太	石川	松森ハ 山八	本下根 重樫	元純裕 太	東京	山鈴川寺百	史誠弘興 浩智克	史誠弘興 浩智克
			少年女子	北海道	田上山 村野部	明日佳 実恵苗	宮崎	坂菊富	本川山	優美 霞希里	静岡	加賀谷田瀬 千奈晴	保美香 保美香	保美香 保美香
63 回	平成 20 年	大分県立総合体育館 大分市	成年男子	東京	江成西高 種田山井	辰泰将洋 明崇士平 康	埼玉	木江手新生	下口塚井田	洋遼勝信秀 一至彦吾和	茨城	小鯫白 林島本 白平	卓朗郎 将裕周五 郎朗	卓朗郎 将裕周五 郎朗
			成年女子	大分	宝本穴 田井	真明日 由美香 さやか	神奈川	藤平駒	井井木	敬子希 奈緒美	福岡	福植谷	岡木本 順	悠子忍 悠子忍
			少年男子	東京	松登春岩上 木山尾杉	武成友敬亮 志二紀太太	神奈川	高西西高 豊	上山山木田	智雄大海竜 史希希帆太	栃木	駒本北後根	大宣一輝 大宣一輝	大宣一輝 大宣一輝
			少年女子	熊本	石山緒 松本方	千小亞香 百合里	鹿児島	豎東濱	山馬場田	優里子 と尚	埼玉	平前鳥帽	林田子 る奈美	い子久 い子久

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (18)

回	場所	1位				2位				3位							
第 64 回	新潟県新潟市 新潟市豊栄総合体育館	成年男子	東京	豊田 岡山 橋山 高立	眞太 眞将 和広	朗司 士彦 喜	新潟	升莊 今猪 西	水司 井又 潟	翔和 敏秀 健	兵大 博和 太	福岡	室池 山後 青	岡田 本路 小山	政正 泰裕 正次	典文 三朗 郎	
		成年女子	新潟	瀧國 柴澤 原野	苑頬 亜	果子 希	富山	西田 中知 田	中本 本知 本	亜由 美遙 愛	兵庫	橋米 堀	本山 江	優佑 久美	貴里 子		
		少年男子	神奈川	高西 橋西 藤山	藤山 本村	直雄 壮元	東京	伊手 釘浅	藤島 丸沼	優将 太拓	響郎 一海	愛知	渡六 清高	辺郷 水橋	貴雄 大良	大平 樹介	
		少年女子	熊本	石松 後藤	松川 藤	千美	愛知	吉古 山	本屋 本	本屋 恭	薰梓 奈	福岡	谷濱 木	本砂 下	香菜	和澄 月	
第 65 回	千葉県成田市 サウンドハウス・スポーツセンター フィットネスハウス・アリーナ	成年男子	千葉	平秋 小佐 加藤	岡元 野藤	拓啓 卓武	晃之 志尊	志司 士太	木岡 山鴻	武真 将健	志司 士太喜	神奈川	朝比 奈山	比山 藤司	竜雄 力武	真希也 男郎	
		成年女子	千葉	西今 白	田井 石	優優 のど	香子 か	神奈川	渡平 立	邊井 山	美真	樹希 衣	山梨	浅飯 山	海田 部	静有佳	香香苗
		少年男子	神奈川	松菊 丸松	崎池 山雪	裕剛 直剛	毅秀 毅斗	福岡	小肥 山堀	林後 本内	玄之 士太	木川 都	広島	鈴香 字岩	木川 宮城	崇健 光敏	嗣吾 樹伸伍
		少年女子	熊本	前吉 梅	田村 木	祐静 真	実子	愛知	原古 藤	琴屋 原	乃梓 美	愛媛	魚石 井	山本 上	莉麻 愛	央奈 美	
第 66 回	山口県萩市 萩市民体育館	成年男子	千葉	石西 花森	川岡 本本	裕和 隆翔	紀志 司太	東京	山金 西高鈴	本岡 山橋	浩真 将和	史司 士彦治	宮崎	志齋 塘高	目藤 内井	徹涼 彦平	樹平 樹
		成年女子	山梨	加賀 飯山	谷田 部	千有 佳	保香 苗	山口	近和 町	藤田	優麻 純	子未香	広島	浅藤 岡	海田 村	静康智	香惠美
		少年男子	神奈川	高竹 郡後	藤内 司藤	直信 拳隆	寿康 佑太郎	東京	藤星 長五遠	澤倉	征友	憲光 樹貴	埼玉	勝松 小菊	野原 林地	智悠	大悠輔
		少年女子	愛知	海古 藤	島屋 原	亜梨 惠	沙梓 美	熊本	吉梅	村木	静真	織美	広島	高千 中	野葉 山	英里 あゆみ	咲子

国民体育大会柔道競技成績一覽表 (19)

回	場所	1位				2位				3位			
12 第 67 回	10月6日(土)~8日(月) 岐阜県大垣市 総合体育館	成年男子 宮崎	志賀 藤田 堺大高	目 大 高	徳 涼 兵 新 平	千葉	川西 小須加	端 岡 藤 藤	龍 志 志 司 剛	東京	山六 春 鈴 高	本郷 山木 橋	史平 紀治 彦
		成年女子 神奈川	渡 邊 平 田	平 田 知 本	恭 洋 希 愛	兵庫	垣 山 萩	田 本 原	和 卓 紘 博	山梨	山 佐 山	崎 野 部	浩雄 友桂 和
		少年男子 千葉	青 鎌 木 田 イ カ ル 石 神	木 嵩 一 ア ロ 大 志	大 平 秋 茱 口 ア 大 志	奈良	泉 仲 具 大 志	谷 埜 堅 岩 尾	僚 逸 一 郁 大 西	神奈川	西 高 小 河 後	村 梨 原 端 藤	康優 拳祥 太郎
		少年女子 熊本	飯 塚 井 木 梅	貴 雅 真	恵 子 美	東京	金 小 朝	子 向 比	洋 桃 沙	花江 羅	長野	武 津 出	居 金 口
13 第 68 回	10月5日(土)~7日(月) 東京都足立区 東京武道館	成年男子 千葉	石 川 岡 田 下 穴 岩	裕 和 翔 亮 敬	紀 志 平 太	宮崎	宮 齋 西 垣 西	田 藤 田 鴻	雄 泰 恭 健	東京	山 大 吉 高 百	本 東 田 橋 瀬	史彦 也彦 優
		成年女子 千葉	角 今 渡	田 井 邊	夏 優 美	静岡	金 村 土	田 上 屋	花 か 香	東京	五 味 新 白	奈 津 千 の 井 石	浩匡 優和
		少年男子 神奈川	関 込 尾 春 根	野 山 方 日 津	晴 龍 寿 良 信	千葉	手 片 前 村 ウ ル	島 桐 田 田 フ	蓮 男 哉 祐 ン	東京	羽 磯 江 田 小	鳥 田 畠 崎 川	弘範 丈健 雄
		少年女子 東京	中 森 朝 比 奈	村 田 比 奈	くる 智 沙	埼 玉	川 安 富	辺 田	彩 沙 若	長野	武 津 出	居 金 口	沙 クリ 知恵 タ
14 第 69 回	10月19日(日)~21日(火) 長崎県諫早市 諫早市小野体育館	成年男子 東京	木 田 西 高 上	戸 村 山 橋 川	慎 和 大 和 大	長崎	志 永 永 藤 池	々 瀬 瀬 原 田	徳 諒 規 司 生	宮崎	堀 前 垣 西 土	野 田 鴻 屋	介 吾 平 太 潤
		成年女子 千葉	角 今 村	田 井 瀬	夏 優 晴	福岡	西 瀬 畠	杏 砂 村	菜 澄 希	長崎	近 松 町	藤 延	慎 之 将 恭 健
		少年男子 愛知	永 古 天 川 並	山 賀 野 田 木	竜 颯 拓 修 泰	東京	藤 大 佐 飯 山	坂 吉 藤 田	恒 賢 竜 郎 織	奈良	柵 牧 正 古 並	木 野 木 田 里	博 郎 悟 悟 樹
		少年女子 大阪	古 米 斎	川 澤 藤	榛 夏 芽	奈良	田 新 児	中 添 島	芽 左 有	鹿児島	前 牧 青	田 田 柳	島 加 美

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (20)

回	場所	1位						2位						3位								
		年	月	日	年	月	日	年	月	日	年	月	日	年	月	日	年	月	日			
15 第70回	和歌山県和歌山市武道・体育センター和歌山ビッグウエーブ	平成27年	10月3日(土)	~5日(月)	成年男子	埼玉	宮鈴春	木山	拓友	実誠	龍	福岡	柴吉	田竹	悠祐	吉	貴也	田	輔貴也	暁郎		
					成年女子	岩手	薬渡菅	師神	邊原	悠歩	紀	和歌山	川六	端郷	雄文	洋健	平弥	吉江	吉	大慎	大正次	
					少年男子	東京	上大藤	野吉	凌	典賢	龍	福岡	小高山	松	西倉	志郎	斗	斗	斗	朗生	樹	
					少年女子	愛知	木倉鈴	木倉	七那	都	美美	鹿児島	千葉	森伊	下藤	拓忠	海史	誠英	長田	大英	大将	
16 第71回	岩手県久慈市久慈市民体育館	平成28年	10月8日(土)	~10日(月)	成年男子	東京	木田	戸村	慎和	二也	拓	千葉	青下地	木山	木山	木山	木山	木山	木山	木山	木山	
					成年女子	茨城	内能藤	尾智原	真衣	亞恵	友大智	埼玉	宮鈴春	宮鈴春	本木	本木	本木	本木	本木	本木	本木	本木
					少年男子	東京	武塚藤	岡本	崇	綾	玄	埼玉	浅宇井	見高上	瑠璃	菜愛	繪美	角井	田井	田井	田井	田井
					少年女子	愛知	田和絆	田和絆	亮	梨	神篤	千葉	古渡	賀邊	賀邊	威知	輝希	鈴池	木田	木田	木田	木田
17 第72回	愛媛県松山市愛媛県武道館	平成29年	10月7日(土)	~9日(月)	成年男子	東京	米橋釘	村口	克祐	麻葵	貴	千葉	一末	面木	面木	護将	将純	川下	川山谷	勇徳	太亮司	
					女子	愛媛	児玉	玉高	風菜	一樹	健	神奈川	三栗渡	浦田	浦田	香の	香の	和石山	田川	田川	田川	田川
					少年男子	東京	武塚織	岡本	茂友	香絵	健大	埼玉	渡朝山	邊飛	聖七	子海	七凌	和鈴	内田	内田	内田	内田
							道斎	茂下	遥愛	桃美			上顧	願和	瀬野	野田	士平	市岩板	川下	龍玄	介太輔	
								新藤	大立				上梅	上梅	七凌	雅歩	竜泰	竜泰	竜泰	竜泰	竜泰	

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (21)

回	場所	1位					2位					3位				
18 第 73 回	平成 30 年 10 月 6 日 (土) ~ 8 日 (月) 福井県立武道館 福井市	成年男子	千葉	石川 六細 郷谷 和藤	川郷 雄京 翔和 田藤	勇 輝 翔 亮 博	太平 京 翔 亮 剛	太郎 裕 康 達 考	八 郎 太 郎 一	阪 長坂 大奥 山	東京	杉磯 釘佐 熊	本田 丸藤 代	大範 太和 佑	虎仁 一哉 輔	
		女子	福岡	藤坪 西多 尾田 梅	本根 菜果 連菜 津	彩々 果純 志	月子 連菜 悠	愛ひ なわ り真 凌	子の なり 実歌	神奈川	兵庫	北金畑 桑荒	岡田 形木	知曉 萌穂 乃	央秀菜 花佳	
		少年男子	東京	樋川 金藤 斎	口田野 永藤	誠 武 晃 龍	二朗 史太 大郎 立	竜 龍 虎 大 大	大也 輔記 倭	千葉	兵庫	顕横岡 谷長寺	徳山田 川谷本	大一功 靜	晴地真 齊矢	
19 第 74 回	令和 元年 10 月 5 日 (土) ~ 7 日 (月) 茨城県龍ヶ崎市 たつのこアリーナ	成年男子	東京	青岩 渕山 増佐 藤川	木渕 山藤 佐小	侑香 和雄	大生 和 補哉 勢	水鄉 谷田 和藤	輝平 亮平 剛	千葉	愛知	太竹 古藤村	田中居川 上	佳英 頌和	希士悟 紀拓	
		女子	福岡	坪立 山丸 児	根川 口山 丸児	和莉 葵良	海奈 みか かる	山谷 杉山 本米	優歩 流杏 穂	静岡	山梨	藤渕 小平高	城田 齊野橋	心生 萌穂 奈友瑠	美萌璃	
		少年男子	東京	中島道 グリーン 小	中島 本下 グリーン 嶋	村太 真新 カラニ	太樹 司郎 海斗	田川 條澤 田成	大晃 次嘉 聰真	千葉	福岡	中田竹 森服	島中市 部	瑞裕 大健	貴大祐 心喜	
20 第 75 回	令和 2年 (中止) 鹿児島県鹿児島市	成年男子														
		女子														
		少年男子														

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (22)

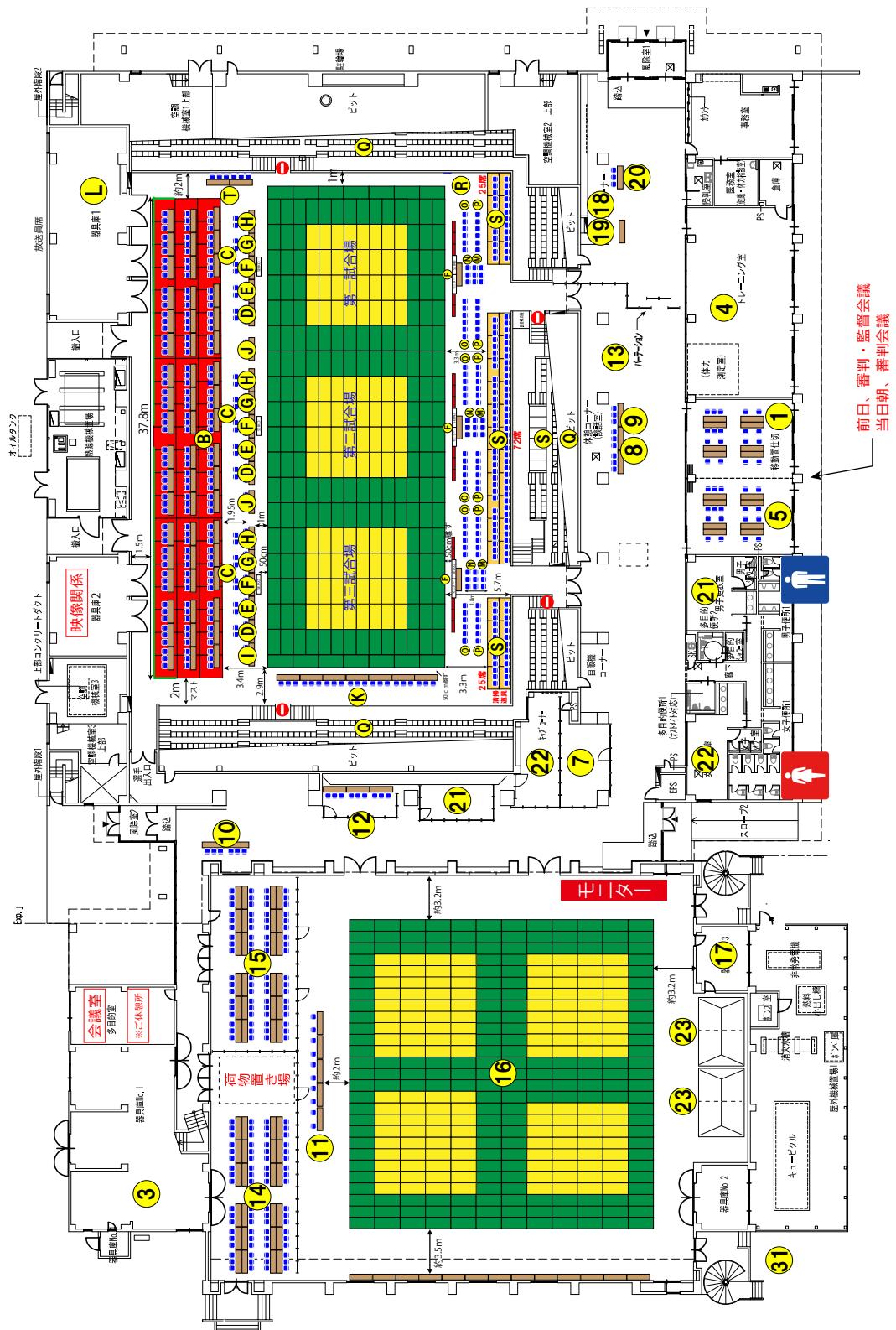
回	場所	1位				2位				3位							
21 第 76 回	令和 3年 (中止) 三重県津市	成年男子															
		女子															
		少年男子															
22 第 77 回	令和 4年 (土) 10月8日 10日(月) 栃木県宇都宮市	成年男子	栃木	山 齋 五 島 長 熊 代 野	本 澤 航 啓 佑 裕	竜 航 祐 輔	彦 介 太 輔	大 修 琢	虎 新 健 平 仁	杉 立 笠 川 田 原	本 川 谷 田 原	大 修 琢	大 阪	樋 小 深 奥 松	口 林 山 野 井	裕 礼 将 拓 海	大 弥 剛 未 斗
		女子	東京	宮 五 德 近 字	木 十 田 松 野	嵐 和 麻 友	果 日 和 麻 紀	乃 菜 華 耶 子	横 坂 白 金 武 居	田 上 金 居	ひ か 未 沙	り 綾 未 沙	立 達 本 村	美 実 三 万 寿	翔 佳 奈 結 希		
		少年男子	東京	小 石 川 中 惠	野 塚 端 村 良	日 隼 伴 乾 武	向 多 明 渡 大	野 田 井 口	磯 野 太 瑛 和 道	隆 太 瑛 和 道	郎 星 樹 大 稜	輝 裕 伊 航 諒	小 竹 山 山 熊	園 市 田 城 谷	希 亮 織 雅 也		
23 特 別 国 民 体 育 大 会	令和 5年 (土) 10月14日 16日(月) 鹿児島県鹿児島市	成年男子	鹿児島	堅 内 吉 上 上	山 村 野 林 林	秀 弘 勇 裕	将 資 人 斗 馬	茨 城	白 花 田 石 戸	金 岡 中 川 高	宏 晴 英 二 龍 淳	都 琉 朗 英 二 龍 之	佐 賀	藤 中 藤 雪 烟	隼 龍 正 直 大	斗 雅 大 斗 樹	
		女子	滋賀	足 瀧 木 前 杉	立 川 村 田 村	美 穂 田 美	翔 萌 花 凜 希	福 岡	城 西 石 大 梅	戸 尾 井 多 津	珊 果 井 和 志	翻 連 陽 和 志	東 京	峯 川 口 近 野	夏 瑞 雪 友 紀	鈴 希 乃 颯 子	
		少年男子	東京	佐 荒 竹 海 嵐	藤 川 吉 堀 山	星 琉 瑞 翔	次 正 樹 伍 凱	島 根	田 野 山 井 森	窪 崎 岡 川 野 崎	剛 廉 大 幹 佑	共 雅 悟 太 大	神 奈 川	久 野 坪 竹 手	能 中 根 内 春	馬 心 志 檜 太	

国民スポーツ大会柔道競技成績一覧表 (23)

回	場所	1位					2位					3位				
		佐賀	近藤 田中 小川 小ウル 松	隼龍 大アロ アロ 直	人雅 樹ン ン斗	茨城	白金 願寺 田中 石戸 高	宏哲 二英 二英 多竜 淳之	都平 郎哲 二英 多介	東京	井田 上中原 中原川 小香影	拓裕 中川浦	茉大哉 吾心			
78回	佐賀県佐賀市 SAGAサンライズパーク SAGAアリーナ	成年男子	東京	倉柴 田田 小松 岩田 長谷	夏理 苗帆 愛南 菜々 瑞紀	滋賀	大足 木林 本林 木本	井達 村田 桃万	彩実 穂桃 万	蓮佳 花結	福岡	塚尾 大西本 多梅	翔果里 和志	稀連來 心悠		
		女子	神奈川	大野 野中 ナコステイン 竹内 井上	柿遼 海王 朱土 内檜 大智	埼玉	石村 堂山村 北平堀	将悠 斗匠	輝希麗 斗匠	啓隼	福岡	平吉 松岡吉 竹森	良航 和下元	侍磨 輔哉	智	壯琉
		少年男子														
79回	滋賀県長浜市 湖北THGツインアリーナ	成年男子														
		女子														
		少年男子														

アリーナB:38mx38m

アリーナA:41. 9mx30m



アリーナA:41. 9mx30m
アリーナB:38mx38m

No 諸室名稱
A 試合場
B 来賓・競技会役員席
C 競技役員席
D 記録係
E 番裁判委員席
F ケアシステム係
G 記録係
H 決まり技・時計係
I 放送席
J 教練席
K 報道員・調査員・競技会関係者席
L 記録本部・筆耕室
M 選手係・会場係
N 次試合番裁判員席
O 選手席
P 次試合選手席
Q 一般観覧席
R 福祉席
S チーム応援席
T システム管理席

No 諸室名稱
1 全般運営室
2 受付(来賓・競技会役員・報道・視察)
3 競技会係員・袖席員控室
4 長浜市実行委員会本部
5 大会役員・来賓控室
6 競技補助員・ボランティア控室
7 教練室
8 弁当引換所
9 無料ドリンクコーナー(選手)
10 受付(競技役員)
11 受付(選手・監督)
12 報道員・視察員控室
13 インタビューコーナー
14 番裁判員・競技会役員控室
15 競技役員控室
16 選手・監督控所(アップ場)
17 コンディショニングルーム
18 トーナメントボード
19 記録報表室
20 プログラム販売所
21 多目的所(休憩所)
22 スロープ
23 キューピタル
24 休憩所
25 売店
26 総合案内所
27 輸送交通・環境美化本部
28 ごみ集積所
29 駐車場係員控所
30 哨煙所
31 仮設トイレ

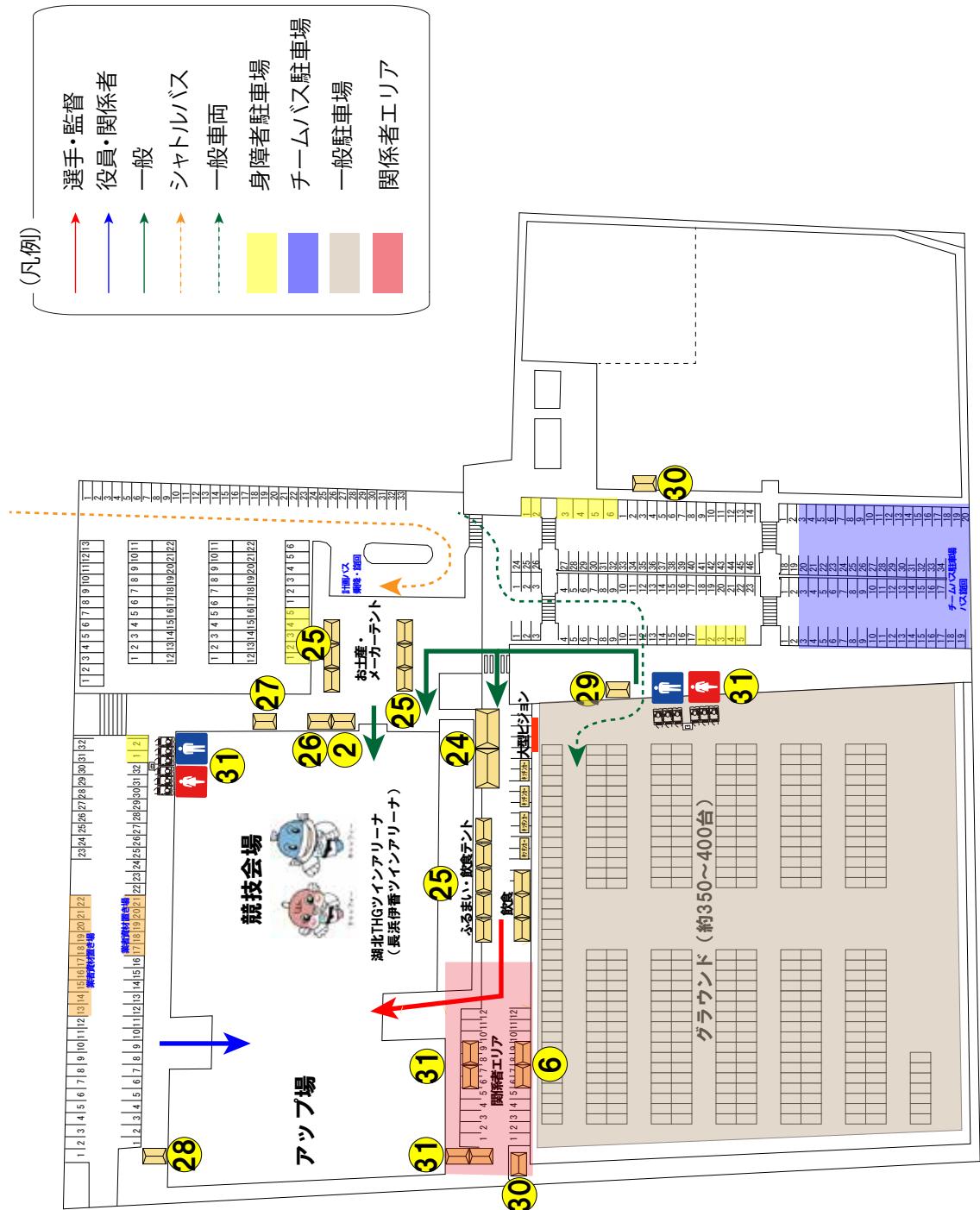
前日・審判・監督会議
当日朝、審判会議

わたくSHIGA輝く国スポーツ・障スボ
長浜市実行委員会
わたくSHIGA輝く国スポーツ・障スボ 2025
第2回全国柔道選手権大会 勝ち抜き決勝戦会場運営委員会
開催日:2025年3月24日(土)~25日(日)
会場:長浜市立総合体育館
会場動線図

作成日 R.7.0
縮尺 1/500

No	諸室名稱
1	全柔連控室
2	受付（来賓・競技会役員・報道・観察）
3	競技会係員・袖助役員控室
4	長浜市美浜委員会本部
5	大会役員・来賓控室
6	競技補助員・ボランティア控所
7	救護室
8	弁当引換所
9	無料ドリンクコーナー（選手）
10	受付（競技役員）
11	受付（選手・監督）
12	報道員・観察員控室
13	インターネットコーナー
14	審判員・競技会役員控室
15	競技役員控室
16	選手・監督控室（アップル場）
17	コンディショニングルーム
18	トーナメントボード
19	記録録録所
20	プログラム版売所
21	選手更衣室（男子）
22	選手更衣室（女子）
23	計量所
24	休憩所
25	売店
26	総合室内所
27	輸送交通・環境美化本部
28	み集録所
29	駐車場係員控所
30	喫煙所
31	仮設トイレ

凡例)



わたくしSHIGA輝く国スポーツ・障スボ 長浜市実行委員会	競技名 図面名	わたくしSHIGA輝く国スポーツ・障スボ 長浜伊香ツインアリーナ【屋外動線図】②	柔道競技 縮 尺	1/1500 (A3)	R7.09.18
----------------------------------	------------	---	-------------	-------------	----------



挑戦者たちは越えようとする。
記録を。ライバルを。自分自身を。
過去の常識も。世界の価値観さえも。
挑戦者たちこそあたらしい未来への原動力だ。
これまで、そしてこれからも、
わたしたちは挑戦する人たちを応援します。
スポーツの持つ様々な可能性で、
望む未来へたどり着くために。



スポーツと、望む未来へ。

わたしたちは、JAPAN GAMES を応援しています。



Otsuka

大塚製薬



三井住友海上

MS&AD INSURANCE GROUP

セレスポ

時事通信

NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント（暴力、暴言、ハラスメントなど）に、
みんなが『NO！』と言う社会を目指して

『スポハラ（スポーツ・ハラスメント）』とは？

「スポハラ（スポーツ・ハラスメント）」とは、スポーツの現場において、「暴力」、「暴言」、「ハラスメント」、「差別」など“安全・安心にスポーツを楽しむことを害する行為”的なことです。

指導者と指導を受ける者との関係のみならず、スポーツの現場における関係者の誰によっても、また誰に対してであっても、スポハラは起こります。



Japanese
Olympic
Committee



NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント

(暴力・暴言・ハラスメントなど)に、
みんなが『NO !』と言う社会を目指して



ぼうりょくこういとうそだんまどぐち

スポーツにおける暴力行為等相談窓口

相談員



りょうかのう
どなたでもご利用可能!

きがる そだん
お気軽にご相談ください

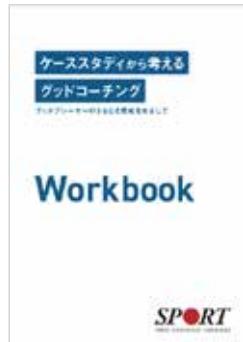
スポーツにおける暴力行為等根絶宣言・
スポーツ・インテグリティ確保に関する協力覚書»



『スポハラ』根絶に向けた取組み



グッドコーチとして適切に対応するための動画・ワークブックの公開



JSPO グッドコーチ

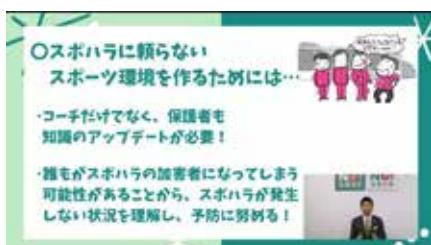


スポーツ現場におけるハラスメント防止動画・情報発信動画の公開

＜スポーツ現場におけるハラスメント防止動画＞



＜「スポハラ」に関する情報発信動画＞



ハラスメント防止・啓発セミナーの実施

＜令和6（2024）年度の様子（計4会場で実施）＞



「NO! スポハラ」活動に関する各種広報資料・動画の公開

＜過去開催した研修会等の動画公開＞



＜ポスター・ロゴ等広報ツール＞



アスリートの盗撮、 写真・動画の悪用、 悪質なSNS投稿は 卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組みます。

- 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆さんのご理解が欠かせません。

これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。
SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。

今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>



- 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪(名誉毀損罪)として処罰される可能性があります。
- 匿名による投稿であっても、法的手続により、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。



スポーツ・ハラスメント（暴力、暴言、ハラスメントなど）に、
みんなが『NO！』と言う社会を目指して

『ス ポ ハ ラ （ス ポ ーツ ・ ハ ラス メ ン ト ）』 と は ？

「ス ポ ハ ラ （ス ポ ーツ ・ ハ ラス メ ン ト ）」 と は 、ス ポ ーツ の 現 場 に お い て 、「 暴 力 」 、 「 暴 言 」 、
「 ハ ラス メ ン ト 」 、 「 差 別 」 な ど “ 安 全 ・ 安 心 に ス ポ ーツ を 楽 し む こ と を 禁 す る 行 为 ” の こ と で す 。

指 導 者 と 指 導 を 受 け る 者 と の 関 係 のみ な ら ず 、ス ポ ーツ の 現 場 に お け る 関 係 者 の 誰 に も よ っ て も 、
ま た 誰 に 対 し て で あ っ て も 、ス ポ ハ ラ は 起 こ り え ま す 。



Japanese
Olympic
Committee



『スポハラ』根絶に向けた取組み



NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント

(暴力・暴言・ハラスメントなど) に、

みんなが『NO !』と言う社会を目指して



スポーツにおける暴力行為等相談窓口

相談員



どなたでもご利用可能!

お気軽にご相談ください

スポーツにおける暴力行為等根絶宣言・
スポーツ・インテグリティ確保に関する協力覚書»



JSPO事業についてはこちら»»» JSPO事業概要パンフレット「スポーツと、望む未来へ。」



『スポハラ』根絶に向けた取組み

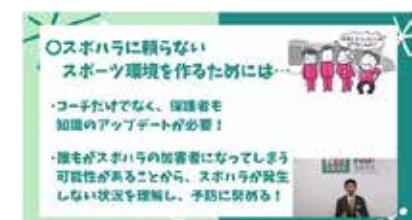


グッドコーチとして適切に対応するための動画・ワークブックの公開



スポーツ現場におけるハラスメント防止動画・情報発信動画の公開

＜スポーツ現場におけるハラスメント防止動画＞



ハラスメント防止・啓発セミナーの実施

＜令和6（2024）年度の様子（計4会場で実施）＞



「NO！スポハラ」活動に関する各種広報資料・動画の公開

＜過去開催した研修会等の動画公開＞



＜ポスター・ロゴ等広報ツール＞



アスリートの盗撮、 写真・動画の悪用、 悪質なSNS投稿は 卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組みます。

- ・大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- ・研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- ・SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆さんのご理解が欠かせません。

これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。 SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。
今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>



- ・盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- ・SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪(名誉毀損罪)として処罰される可能性があります。
- ・匿名による投稿であっても、法的手続により、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。

公益財団法人 日本オリンピック委員会 公益財団法人 日本スポーツ協会 公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会 一般社団法人 大学スポーツ協会
公益財団法人 全国高等学校体育連盟 公益財団法人 日本中学校体育連盟 独立行政法人 日本スポーツ振興センター



勝利を超える価値がある

私たちは信じる。

正々堂々と競いあう潔さを。

相手をリスペクトすることで生まれる友情や感動を。

まっすぐ挑戦しつづける、そこに、

自分や、仲間や、社会さえ変える力があることを。

さあ、すべては、私たちの中にある

フェアネスの心からはじまる。

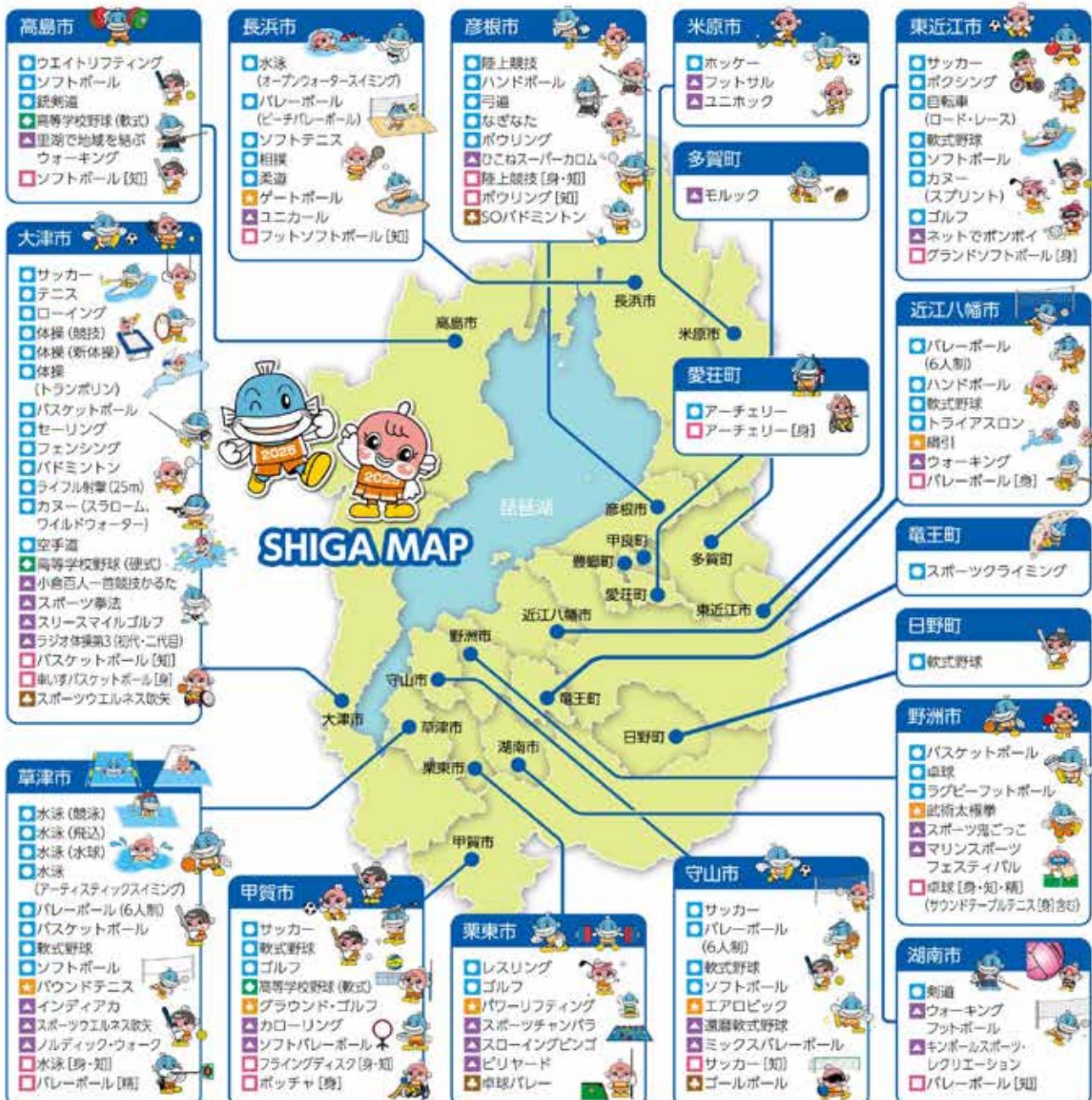
スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 競技会場地マップ

2025年8月現在



国民スポーツ大会

■正式競技(37競技) ■特別競技(1競技) ■公開競技(7競技)

▲デモンストレーションスポーツ(26競技)

全国障害者スポーツ大会

■正式競技(14競技) ■オープン競技(4競技)

[身] = 身体障害者 [知] = 知的障害者 [精] = 精神障害者

※国スポ実施競技会の詳細については各競技会場市町にお問合せください。

※所在地と適當準備市町が異なる場合があります。

県外開催競技

京都府 向日市

■自転車(トラック・レース)

大阪府 豊能郡能勢町

■ライフル射撃(50m, 10m, BR-BP)

兵庫県 三木市

■馬術

びわこ国体・びわこ大会から44年ぶりの開催!

国スポ実施期間 令和7年 9月28日(日)~10月8日(水) [11日間開催]

重複会場開催地 令和7年9月6日(土)~9月15日(月), 令和7年9月21日(日)~9月25日(木)

津スポーツ実施期間 令和7年10月25日(土)~10月27日(月) [3日間開催]

大会PR
動画を公開!

さらなる高みを目指して、日々努力するアスリートの姿を臨場感あふれる競技音と合わせてご覧ください。



大会公式SNS・HPはコチラから!滋賀2025

検索

2024年から国民体育大会(国体)は、国民スポーツ大会(自スポ)に名称変更されました。

Instagram



X



大会HP



ESG



ミックス



●開会式:高さある木質音源や再生音源を使用したFGC®実証実験

●「ツキ」植物由来インキを使用

湖国の感動 未来へつなぐ



わたSHIGA 輝く国スポ・障スポ

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

2025



国スポ・障スポ滋賀2025 大会HP

<https://shiga-sports2025.jp/>



わたSHIGA 輝く国スポ・障スポ2025 長浜市公式サイト

<https://nagahama-kokusupo2025.jp/>



長浜市公式

Instagram

国スポチャンネル

<https://japangamestv.japan-sports.or.jp/>



【競技記録・速報】インターネット・携帯サイト

開設期間 令和7年9月1日(月)～12月26日(金)

PC・スマホ

<https://kirokukensaku.net/5NS25/index.html>



フィーチャーフォン(ガラケー)

<http://kirokukensaku.net/5NS25/mob/index.html>



国スポの観覧・観戦に関するお問い合わせ

わたSHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局

コールセンター TEL:0120-550-882

第79回国民スポーツ大会柔道競技会

わたSHIGA 輝く国スポ・障スポ長浜市実行委員会事務局

TEL:0749-65-6303

